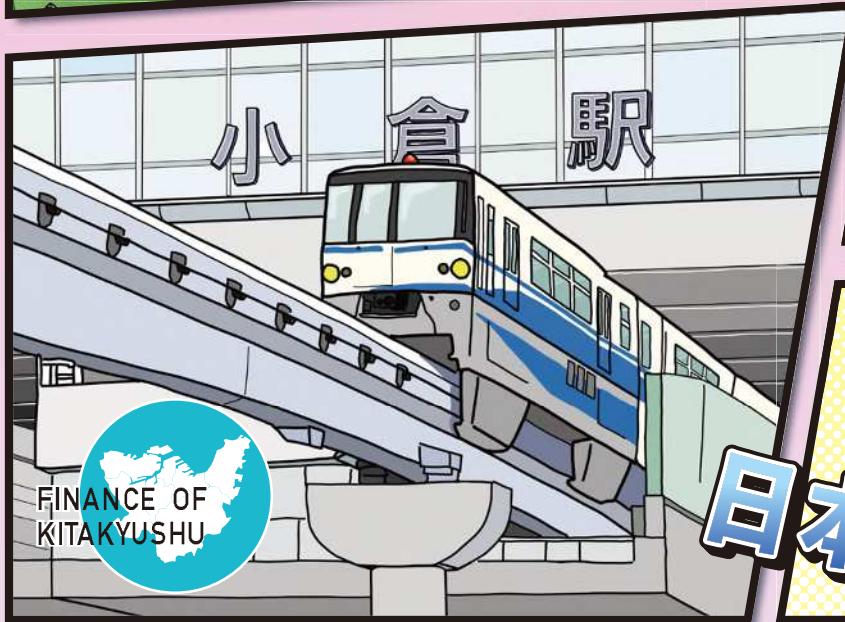
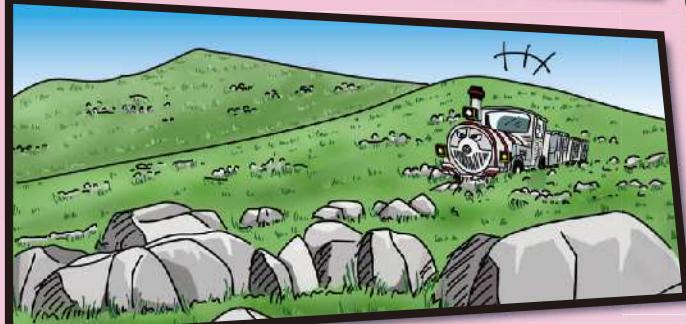


マンガで読める！

finance

わかりやすい 北九州市の

財政



日本で一番住みよいまちへ

FINANCE OF
KITAKYUSHU

はじめに

令和4年度決算における本市の財政状況は、市民一人当たりの市債残高が20政令指定都市中最も多いことや、今後の少子高齢化の進展等に伴う福祉・医療関係経費の伸びなどを踏まえると、とても厳しい財政状況です。

また、物価高騰や公共施設の老朽化対策の必要性などが顕在化する中、強い危機感を持って財政運営に取り組む必要があります。

こうした状況にありながらも、北九州市は、地理的に優位な“アジアの玄関口”に位置し、豊富な水源に加え、強靭な土地を有しており、そこに人が集まり、企業が集積しているなど、「日本を動かす」「世界に羽ばたく」とてつもないポテンシャルを持っています。

このポテンシャルを最大限引き出せば、「人口減少」「財政危機」「経済の停滞」といった課題を克服し、新たな価値を生み出せると確信しています。

北九州市は、著名な漫画家を数多く輩出し、北九州市漫画ミュージアムが漫画文化を発信し続ける「マンガの街・北九州市」でもあります。この「マンガで読める!わかりやすい北九州市の財政」は、市の財政運営を市民皆さんに分かりやすく、楽しくご理解いただきたいとの思いで作成しました。

ぜひこの冊子をご覧いただき、北九州市の財政運営についてご理解とご協力ををお願い申し上げます。



北九州市長 武内 和久

マンガで読める！

わかりやすい 北九州市の財政

—もくじ—

登場人物紹介・プロローグ	1～2
北九州市の財政状況について	3～4
1. 予算について	5～9
2. 決算について	10
3. 会計区分について	11～12
4. 歳入について	13～16
5. 歳出について	17～18
6. 投資的経費と市債について	19～21
7. 財源調整用基金について	22
8. 財政状況を表す指標について	23～25
エピローグ	26
参考	
中期財政見通し	27
健全化判断比率	28～29
財務書類	30～31

登場人物紹介



ざいせーくん

“財政”ときいて、「何それ？」といまひとつピンとこない人のところに現れる、財政の妖精。

“財政”を理解している人には見えていない。普段は100円玉を模した形をしているが、場面に合わせて他の小銭や紙幣に変化することができる。

好きな食べ物は小倉名物焼うどん。



ふみ
富美



育休中の主婦。産後のダイエットに励んでいるが、どうしてもスイーツがやめられない。家計のやりくりに日々頭を抱えている。



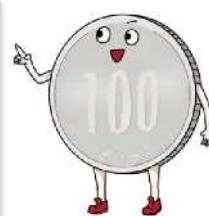
ゆたか
豊



富美的息子。生後8ヶ月。赤ちゃんせんべいやテレビのリモコンを食べるのが好き。親の熟睡を見計らって夜泣きをするのにハマっている。

ざいせーくんはこれまでにも財政に詳しくない人たちに色々教えてきたよ。

詳しくは令和3年度、4年度の『マンガで読める！
わかりやすい北九州市の財政』をチェックしてね！



漫画家プロフィール

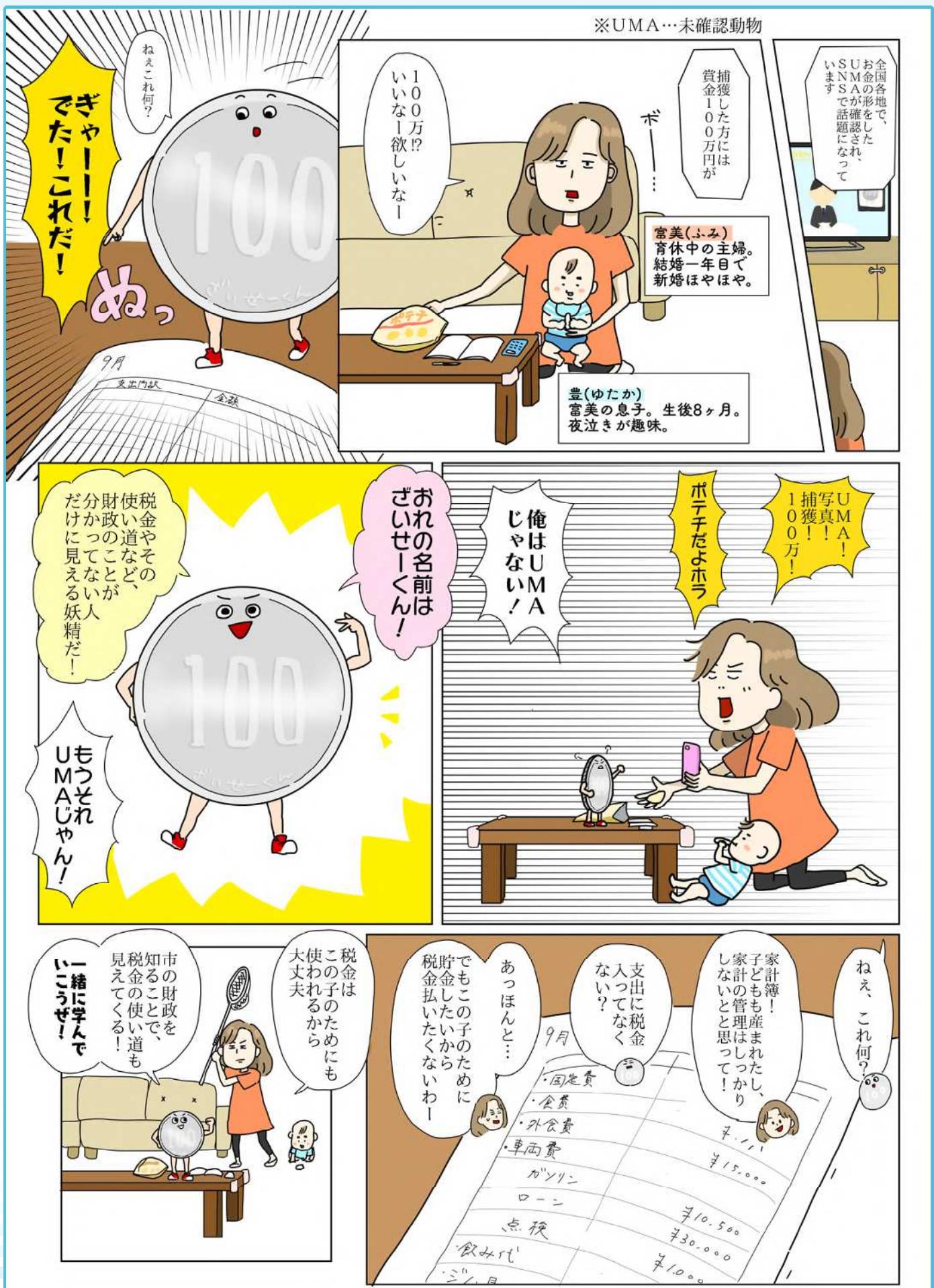
三崎てるひこ

北九州市出身・在住
COLT TOKIWA創所所属

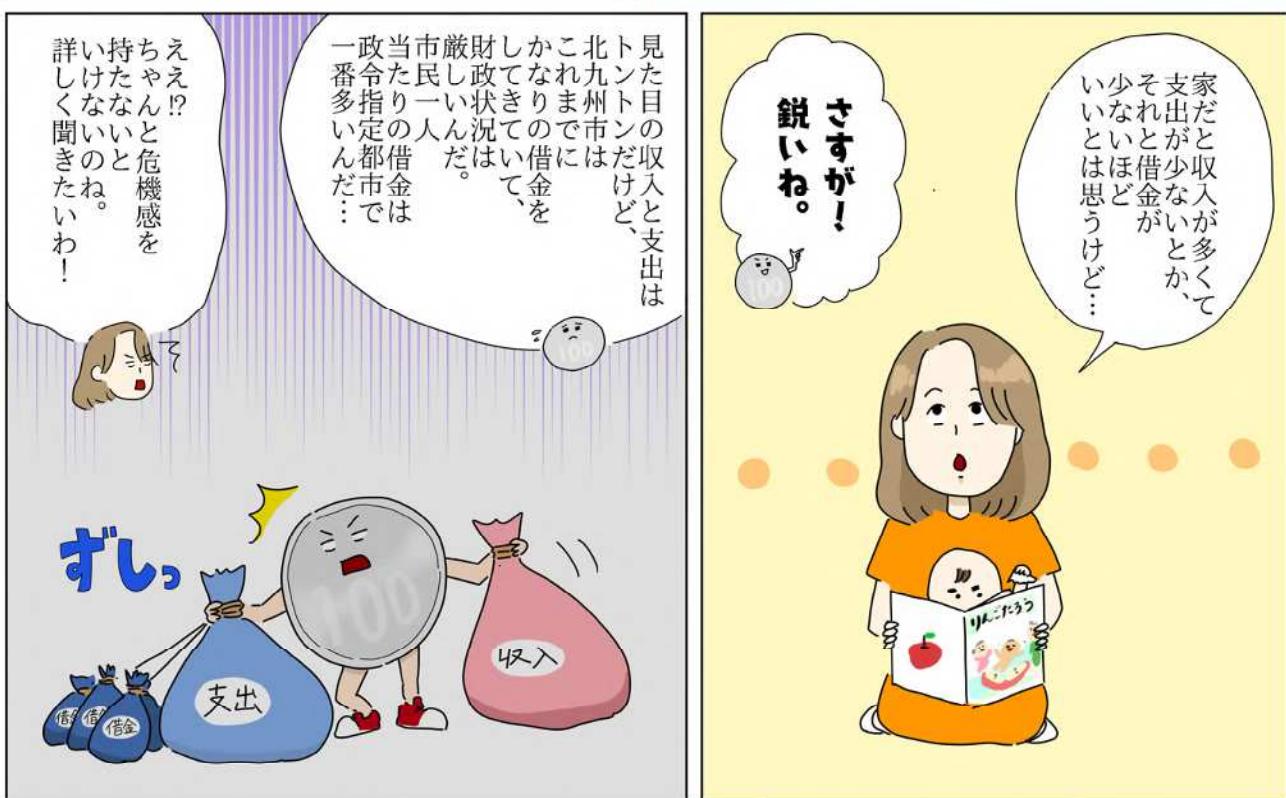
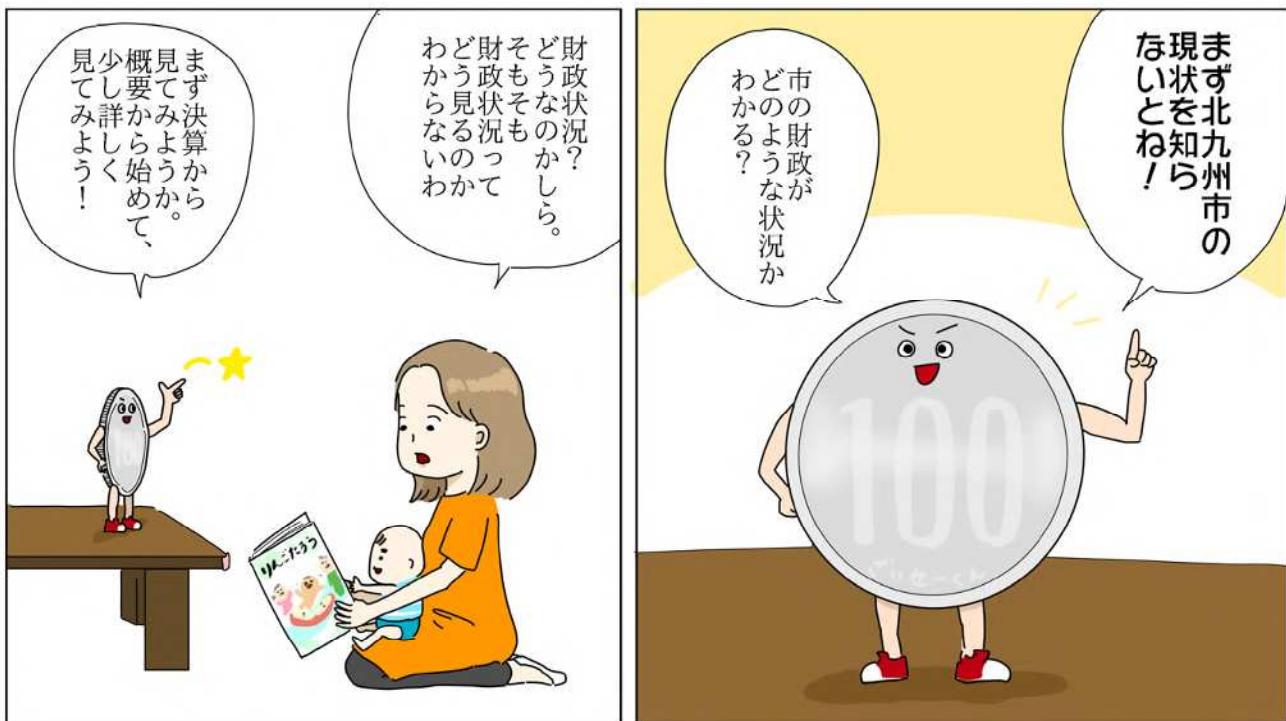
2018年日中韓新人MANGA選手権 銀賞受賞
西鉄バス「月刊にしてつバスっちゃん! 北九州~ぶらりバスの旅・キタキュー物語~」
漫画連載(現在休刊中)
ギャグ漫画、イラスト、似顔絵・臨床心理士もやってます



プロlogue



北九州市の財政状況について



令和4年度決算(一般会計)

歳入歳出決算規模：歳入5,994億円 歳出5,961億円 実質収支：16億28百万円の黒字

歳入には、市税、地方交付税、国庫支出金、市債などがあります。

令和4年度は、新型コロナの影響からの回復等により、過去最高額となった市税の割合が最も大きく30.0%、次いで国庫支出金が23.7%を占めています。

その他 334(5.5)

使用料及び手数料 147(2.5)
公共施設の使用料収入や行政サービスの手数料収入など

地方消費税交付金 235(3.9)

県支出金 323(5.4)
県からの補助金、負担金、委託金

市債 476(8.0)
銀行などからの借入金

[単位：億円
()内は構成比%]

市税 1,797(30.0)

国庫支出金 1,423(23.7)
国からの補助金、負担金、委託金

地方交付税 690(11.5)

諸収入 569(9.5)
貸付金の返済収入など

歳出では、保健福祉費（高齢者や障害者に対する福祉サービス、生活保護、医療保険事業への支援等）が最も大きく32.0%を占めています。

続いて、諸支出金（借入金の返済など）が13.2%、子ども家庭費（保育所の運営や子ども医療の助成など子育て環境の充実）が12.2%、教育費（学校の運営や整備など教育の充実）が11.9%を占めています。

その他 497(8.3)
市営住宅の管理、ごみ収集など

土木費 387(6.5)
道路・公園の整備など

総務費 438(7.4)
市役所・区役所の運営、文化・スポーツの振興など

産業経済費 506(8.5)
地域経済・観光の振興など

保健福祉費 1,910(32.0)
保健・医療・福祉など

諸支出金 786(13.2)
借入金の返済(元金・利子)や企業会計への負担金など

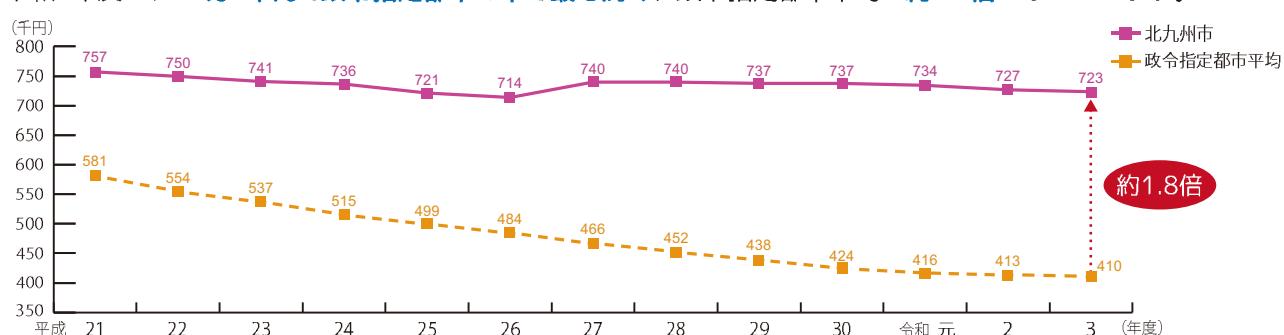
子ども家庭費 725(12.2)
子育て支援、保育、青少年育成など

教育費 712(11.9)
学校教育、社会教育など

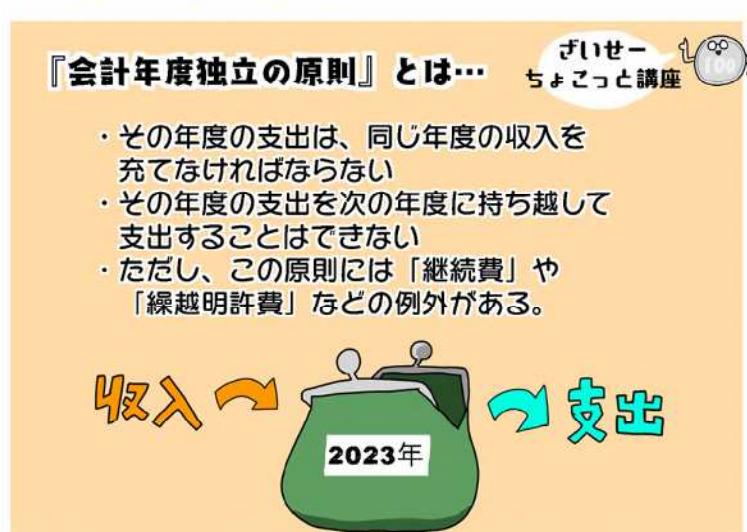
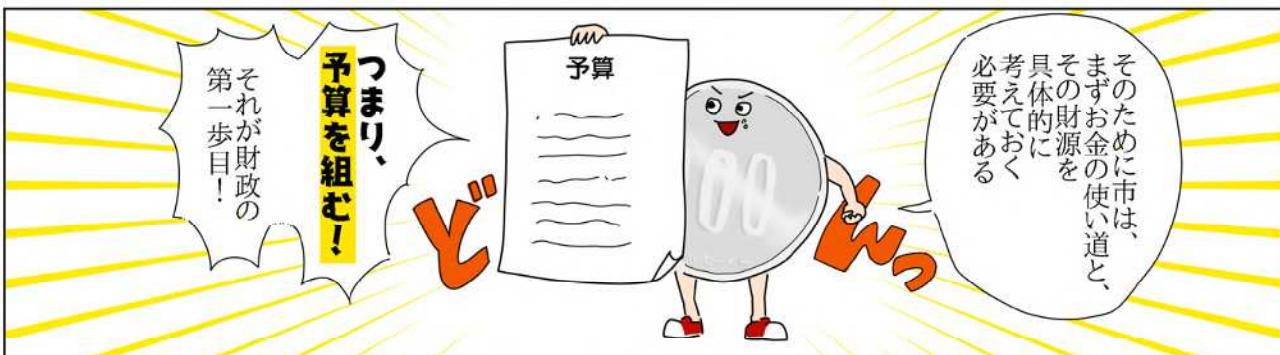
財政ひとくちメモ 【一般会計】 福祉・教育・道路・公園の整備、ごみ収集など、主に税金を使って事業を行う市の基本的な会計です。
【実質収支】 歳入決算総額から歳出決算総額を差引いた額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額です。

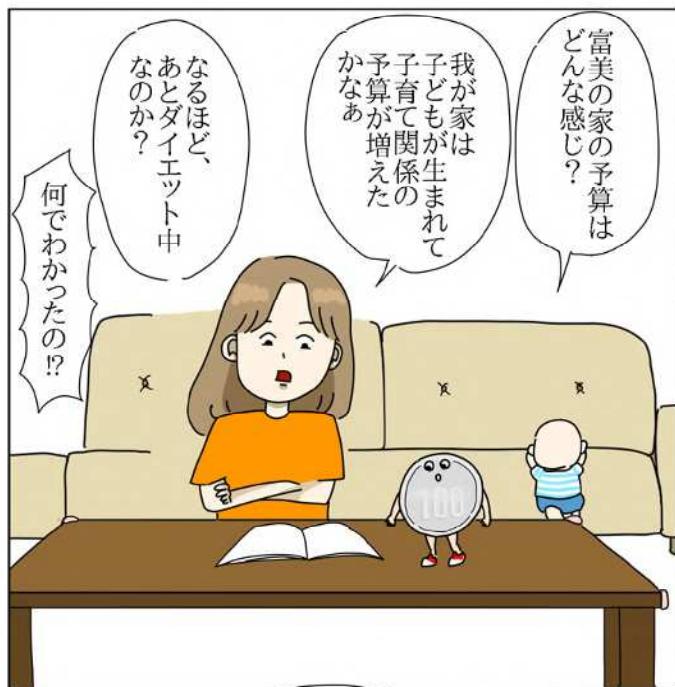
市民一人当たりの市債(市の借金)残高の推移(普通会計/臨時財政対策債を除く)

市民一人当たりの市債残高は、他の政令指定都市は大幅に減少していますが、本市はあまり減少していません。令和3年度は、72万3千円で政令指定都市の中で最も高く、政令指定都市平均の約1.8倍となっています。



財政ひとくちメモ 【普通会計】 一般会計と特別会計(公営企業会計等を除く)を合算し、会計間の重複額等を控除したものです。地方公共団体間の比較や時系列比較が可能となるように、地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分です。





令和5年度 一般会計当初予算について

北九州ポテンシャルを呼び醒ませ！ 「成長への再起動」予算

一般会計予算総額 6,092億円
(前年度比 +9億円、+0.2%)

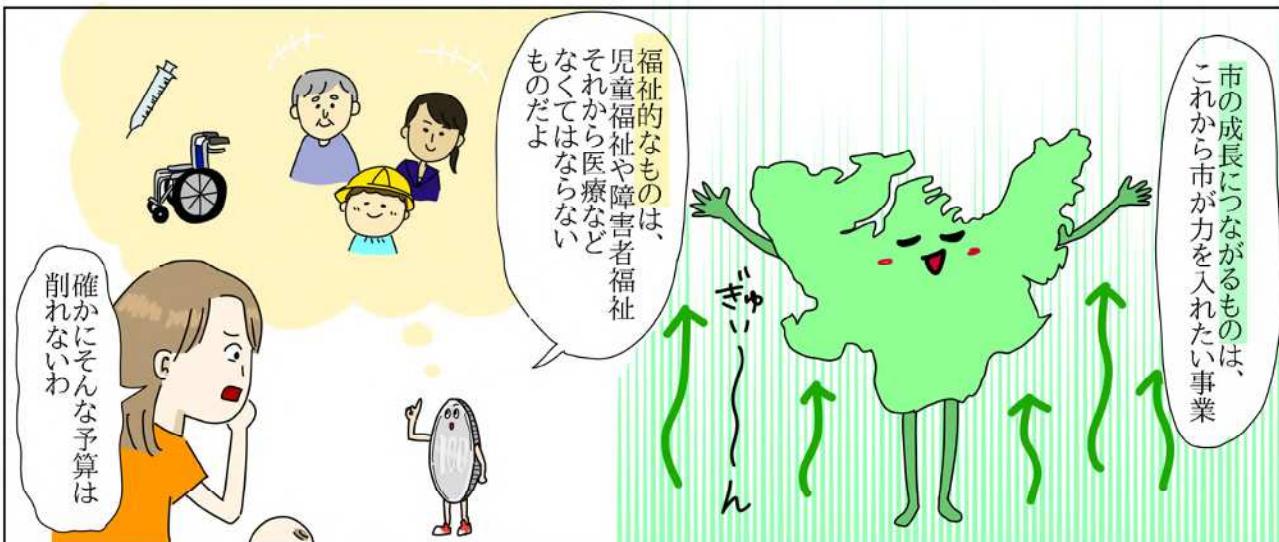
- ▶ 「挑戦を応援する」「やる気を引き出す」「安心を守る」環境をつくり、次世代への投資により「人」のポテンシャルを最大化する 58億円
 - ▶ 北九州がもつ地域資源や立地の優位性を活用した施策を推進し、「場」のポテンシャルを最大化する 20億円
 - ▶ 産業の地力を強化し、企業の新たな挑戦を応援して、「企業」のポテンシャルを最大化する 11億円

令和5年度は、
北九州のポテンシャルを
最大發揮するための
予算なのね！

北九州市の
令和5年度当初予算は
「成長への再起動」
予算として、
市を再び成長軌道に乗せ
人と企業に選ばれる
都市の実現に
挑戦しているんだ！

財政も一緒に予算を見ると、1年間何をするのか分かるんだ

当初予算の概要と主要施策は
北九州市のホームページで
見ることができるよ



令和5年度当初予算(一般会計)の内訳

■歳入予算の内訳

歳入総額 6,092億円

[単位: 億円
()内は構成比%]

国庫支出金 1,262 (20.7)
国からの補助金、負担金、委託金

地方交付税 690 (11.3)

市債 495 (8.1)
銀行などからの借入金

県支出金 326 (5.4)
県からの補助金、負担金、委託金

その他 374 (6.2)

市税 1,814 (29.8)

諸収入 694 (11.4)
貸付金の返済収入など

使用料・手数料ほか 437 (7.1)
公共施設の使用料収入や行政サービスの手数料収入など

依存財源
3,147
(51.7)

自主財源
2,945
(48.3)

1 予算について

■歳出予算の内訳

歳出総額 6,092億円

【目的別】教育費・土木費などの「行政目的」に従って分類すると次のようにになります。

その他 636 (10.3)
市営住宅の管理、ごみ収集など

土木費 341 (5.6)
道路・公園の整備など

総務費 455 (7.5)
市役所・区役所の運営、文化・スポーツの振興など

産業経済費 626 (10.3)
地域経済・観光の振興など

保健福祉費 1,820 (29.9)
保健・医療・福祉など

諸支出金 754 (12.4)
借入金の返済(元金、利子)や企業会計への負担金など

子ども家庭費 737 (12.1)
子育て支援、保育、青少年育成など

教育費 723 (11.9)
学校教育、社会教育など

【性質別】人件費、扶助費などの「性質」に従って分類すると次のようにになります。

その他(維持補修費等) 151 (2.4)

補助費等 299 (4.9)

市民等への補助金、企業会計への負担金など

繰出金 502 (8.2)

国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など特別会計への繰出金

貸付金 514 (8.5)

中小企業への融資など

物件費 698 (11.5)

公共施設や市庁舎等の維持管理費(光熱水費、通信費、消耗品費等)など

人件費 1,043 (17.1)
職員の給料など

扶助費 1,616 (26.5)

医療費の助成や生活保護費、児童手当、保育所運営費など

公債費 655 (10.8)

市の借入金(元金、利子)の返済

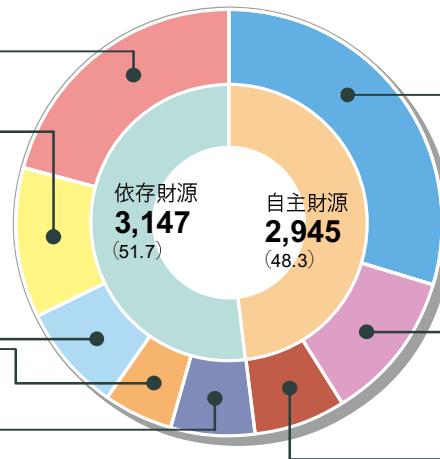
普通建設事業費 614 (10.1)

道路、公園、学校など公共施設の整備費

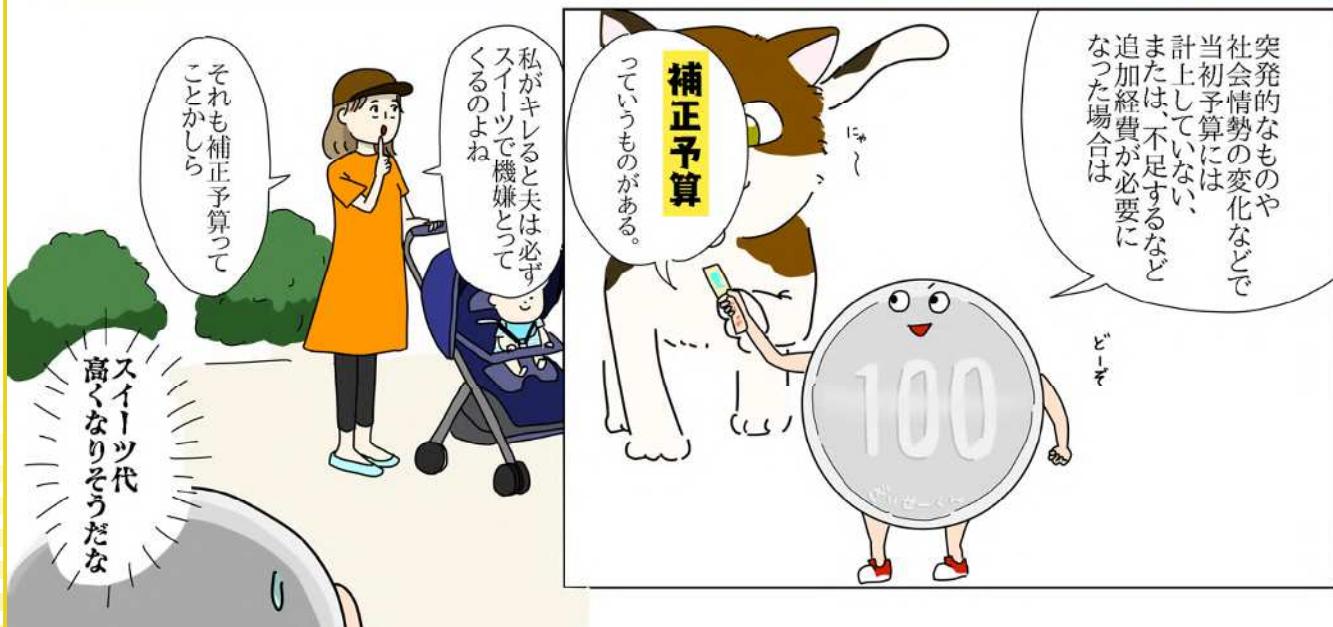
その他の経費
2,164
(35.5)

義務的経費
3,314
(54.4)

投資的経費
614
(10.1)

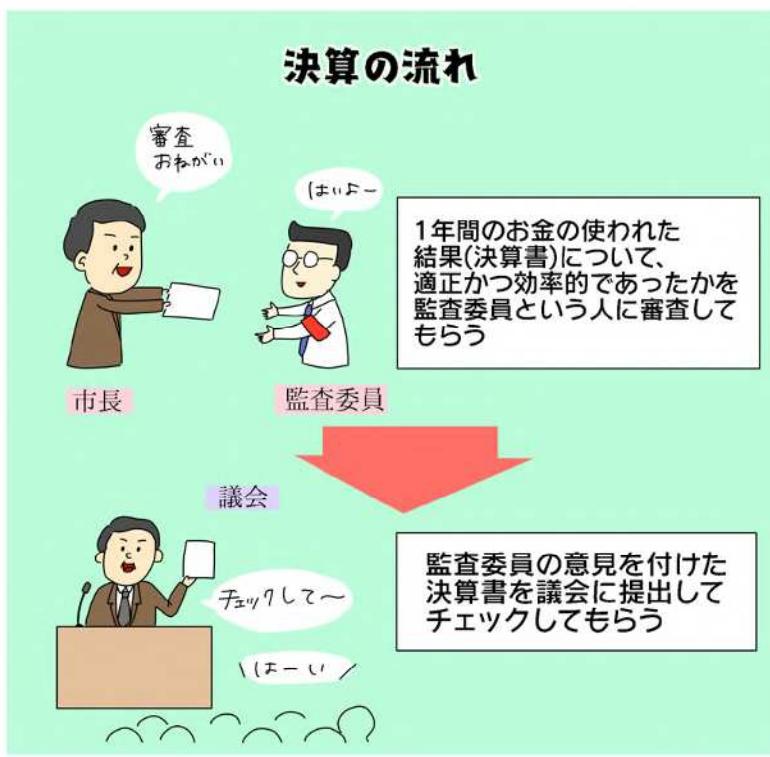


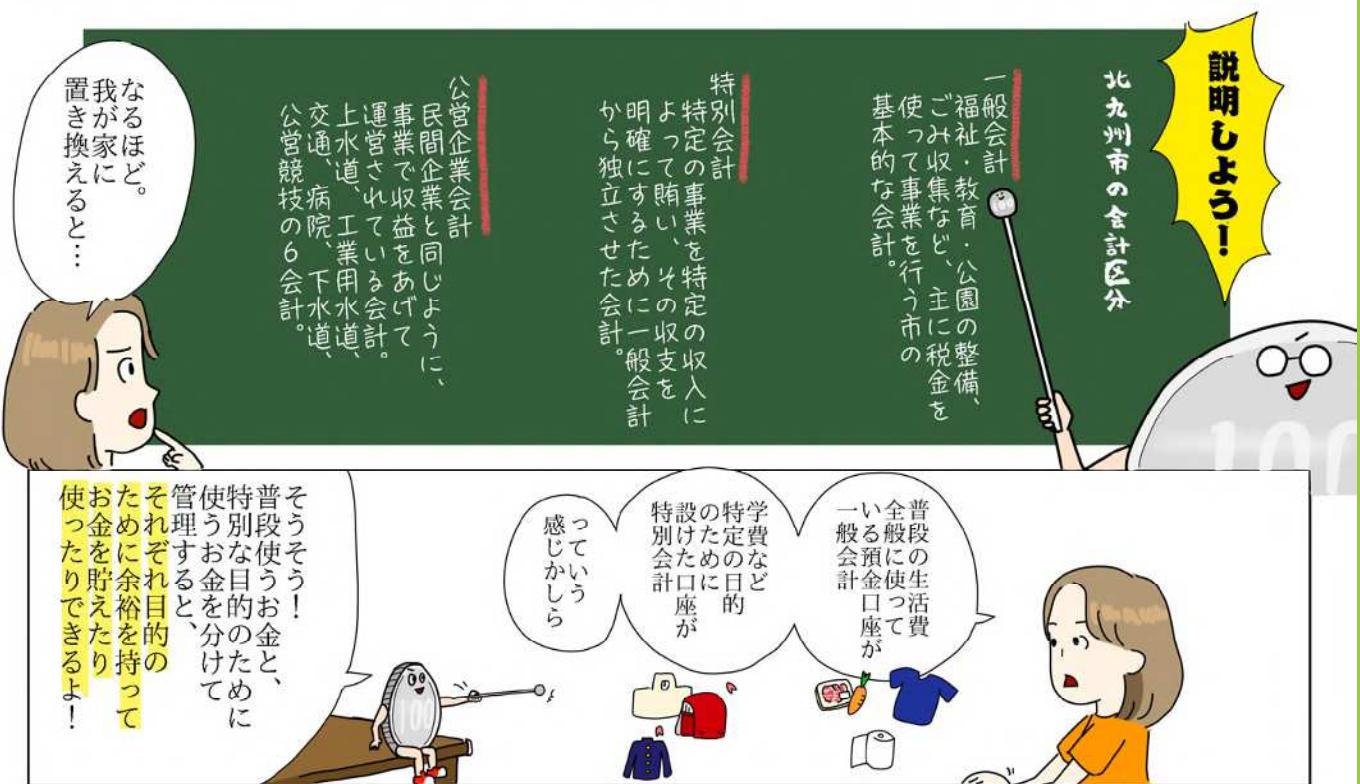
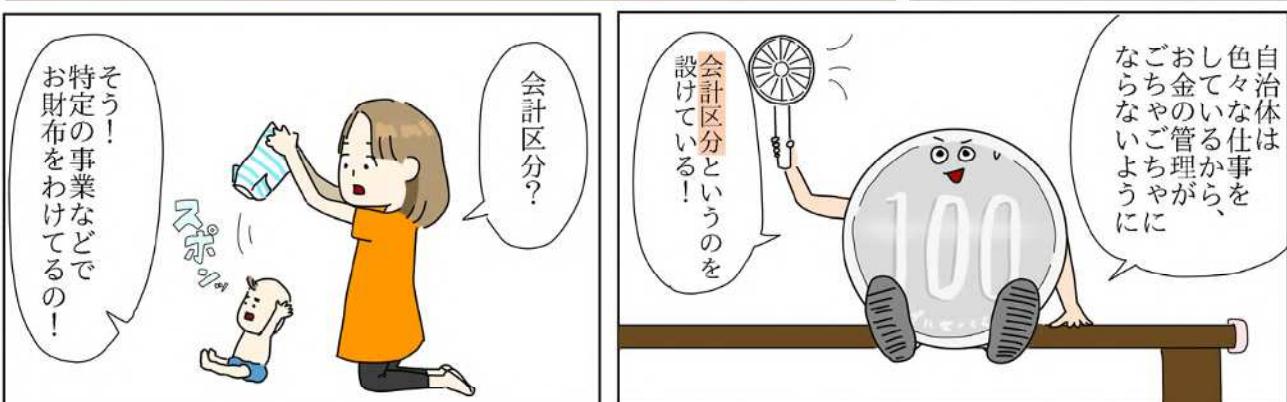
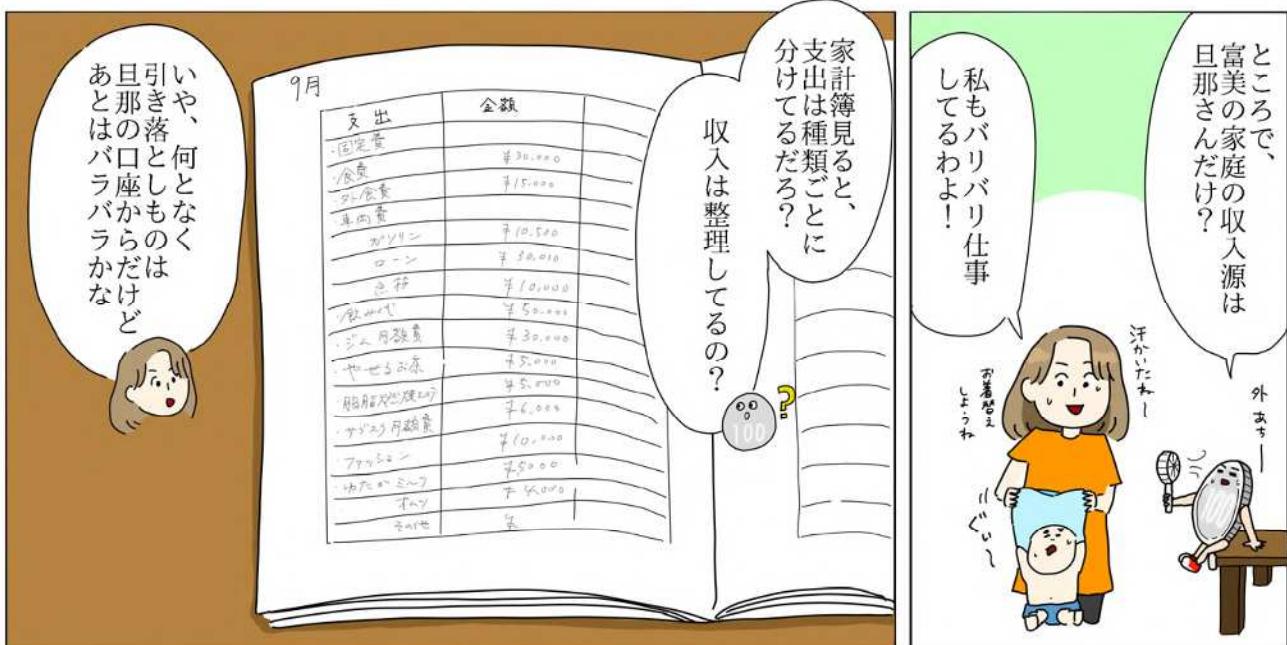
歳出総額 6,092億円





決算の流れ





令和4年度特別会計・企業会計決算

特別会計決算

特別会計の実質収支は、21会計中17会計が黒字、4会計が歳入歳出差引きゼロとなっています。

(単位:百万円)

会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (形式収支) (C)=(A)-(B)	翌年度へ 繰越すべき財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)
国民健康保険	102,383	100,609	1,774	0	1,774
食肉センター	371	361	10	0	10
卸売市場	1,050	908	142	1	141
渡船	549	401	148	0	148
土地区画整理	3,386	3,150	236	117	119
土地区画整理事業清算	1	0	1	0	1
港湾整備	8,795	4,808	3,987	75	3,912
公債償還	149,771	149,771	0	0	0
住宅新築資金等貸付	267	0	267	0	267
土地取得	1,350	1,350	0	0	0
駐車場	720	283	437	19	418
母子父子寡婦福祉資金	362	339	23	0	23
産業用地整備	870	139	731	0	731
漁業集落排水	54	44	10	0	10
介護保険	108,204	102,709	5,495	7	5,488
空港関連用地整備	23	0	23	0	23
学術研究都市 土地区画整理	558	226	332	0	332
臨海部産業用地貸付	427	427	0	0	0
後期高齢者医療	17,155	16,646	509	0	509
市民太陽光発電所	294	85	209	0	209
市立病院機構 病院事業債管理	2,192	2,192	0	0	0

企業会計決算

企業会計の損益収支は、6会計中2会計が赤字となっています。

(単位:百万円)

会計名	損益収支	単年度実質収支	令和4年度末資金剰余
上水道事業	523	△808	4,702
工業用水道事業	320	△134	1,900
交通事業	△198	△297	361
病院事業	△149	3	50
下水道事業	668	△31	3,416
公営競技事業	13,513	9,038	34,552

※病院事業会計は、門司病院の運営と旧若松病院等にかかる企業債の償還のみを実施しています。医療センター等の運営は平成31年4月1日に地方独立行政法人北九州市立病院機構へ移行しており、この会計には含まれません。



自主財源 市民が納める市税や使用料、手数料など。北九州市が自動的に集められる財源。

自主財源が多いほど、
自主的な財政運営ができる！

依存財源

国庫・県支出金や地方交付税など。
国や県から定められた額を交付されたり、
割り当てられたりする財源。

国庫・県支出金…特定の事業を行ううえで、
国・県から交付されるお金。

地方交付税…地方公共団体間の財源の不均衡を調整するため、国が一定の基準によって配分するお金。

など…

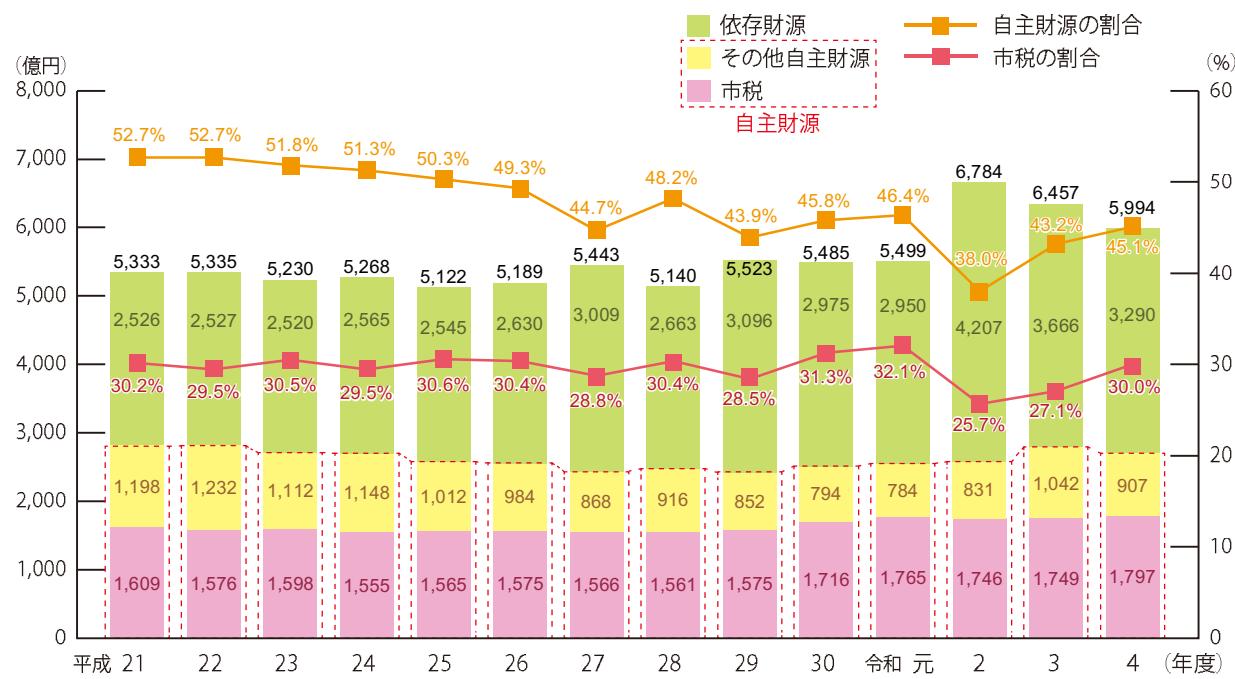
そういうの収入より
お小遣いが多いみたいだわ。

このイラストは、北九州市の歳入における自主財源と財源の構成を示す。北九州市は市民一人当たりの税収入が少なく、歳入に占める割合も小さく、他の基礎比の割合も小さく、政令指定都市が財政力で弱いなど、多くの問題がある。

市に入るお金のこと歳入つていうんだ。

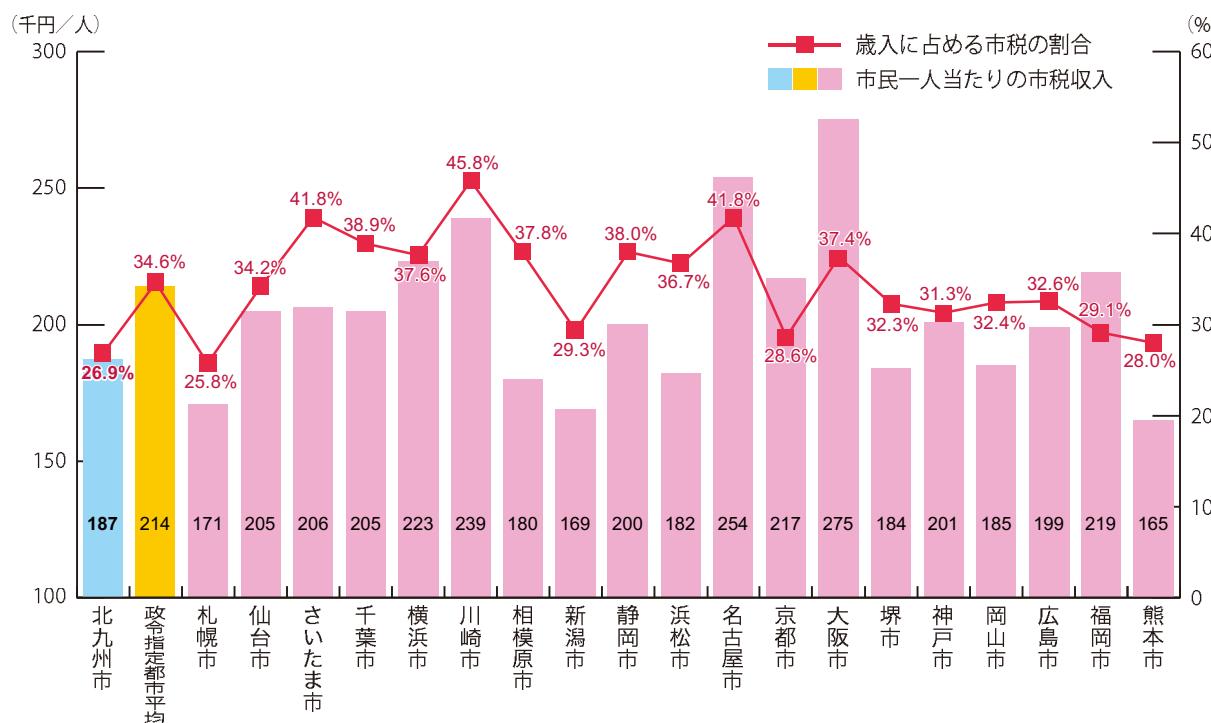
一般会計歳入決算額の推移

歳入に占める**自主財源**の割合は**40~50%程度**、**市税**の割合は**30%程度**で推移しています。



市民一人当たりの市税収入と歳入に占める割合 (普通会計／令和3年度決算)

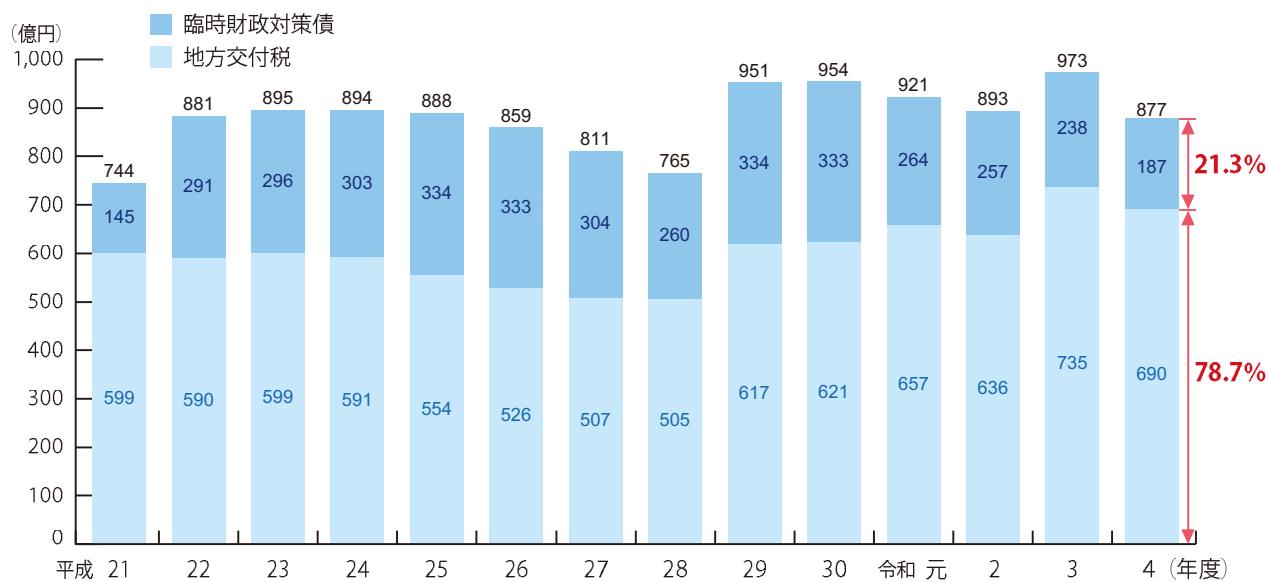
市民一人当たりの市税収入は**18万7千円**で、20政令指定都市中多い方から**13番目**、
歳入に占める割合は**26.9%**で、20政令指定都市中高い方から**19番目**です。



※人口は、令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口を使用しています。

地方交付税等決算額の推移

地方交付税等（地方交付税と臨時財政対策債の合計）は、平成24年度以降減少傾向にあります。しかし、平成29年度以降は、小学校等教職員に係る給与負担が県から移譲されたことに伴う影響等により増加しています。

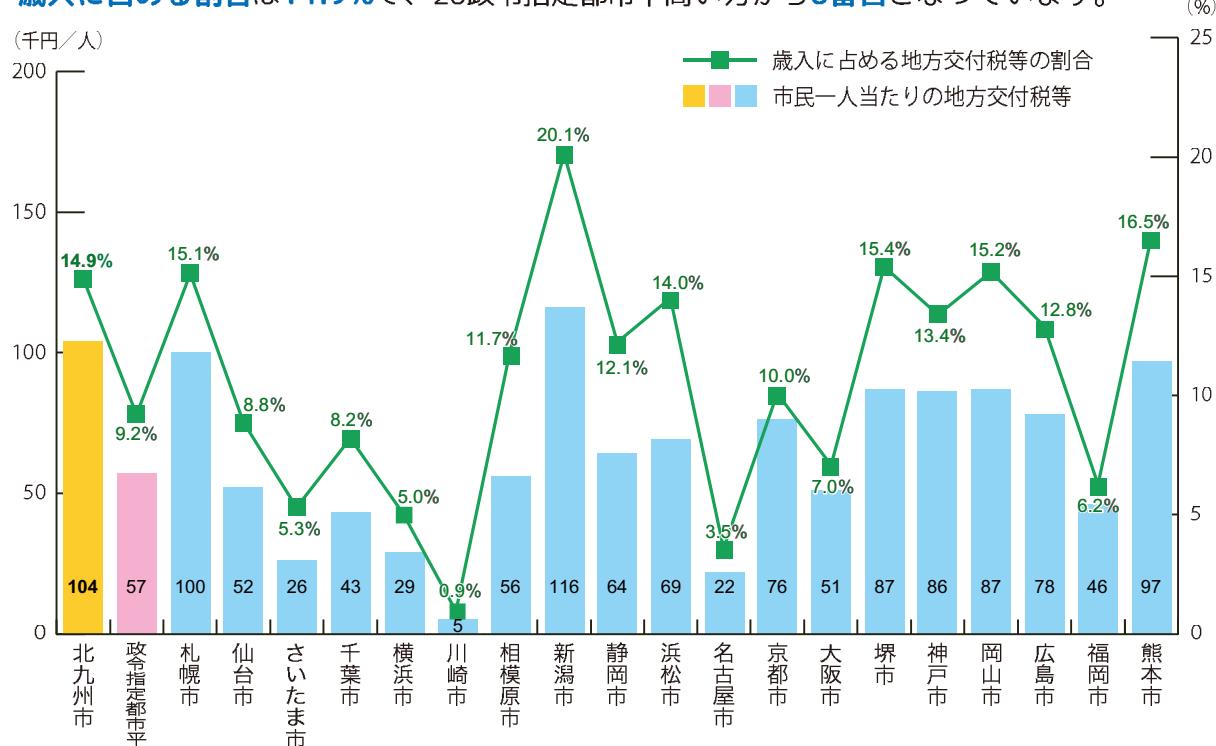


財政ひとくちメモ

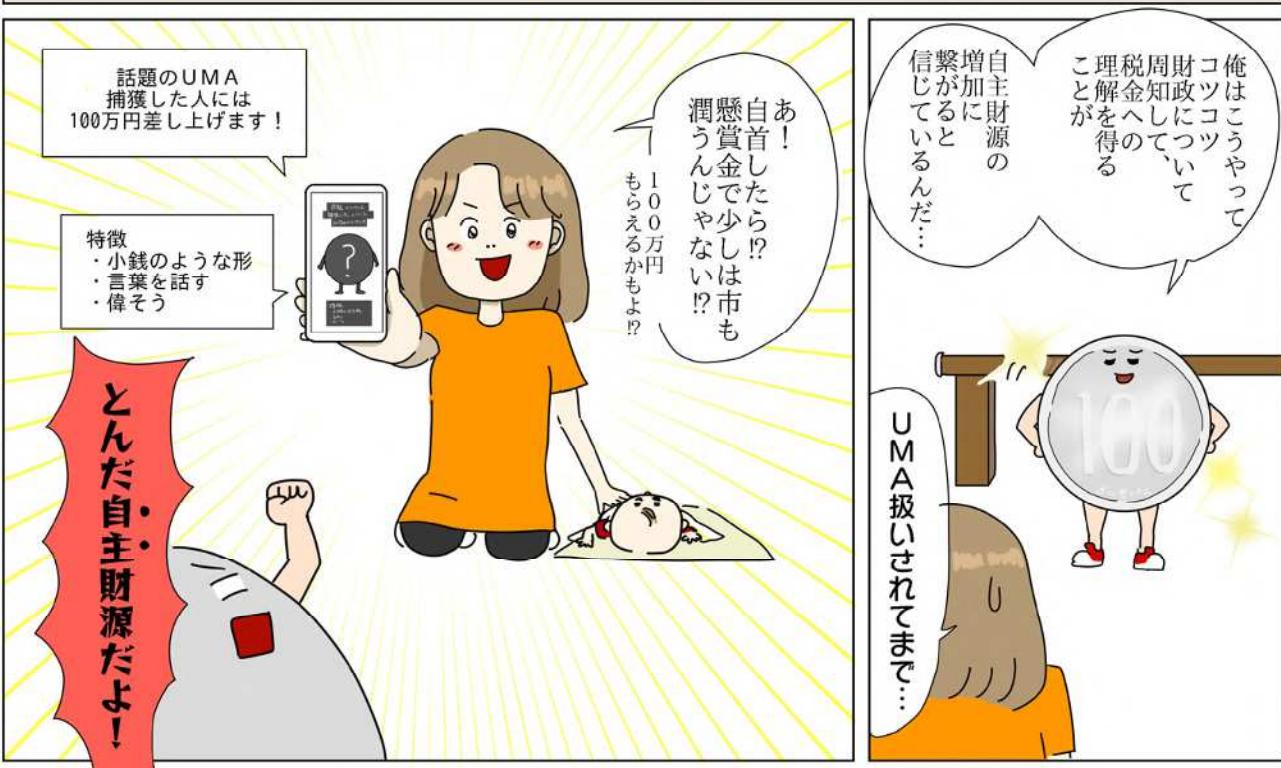
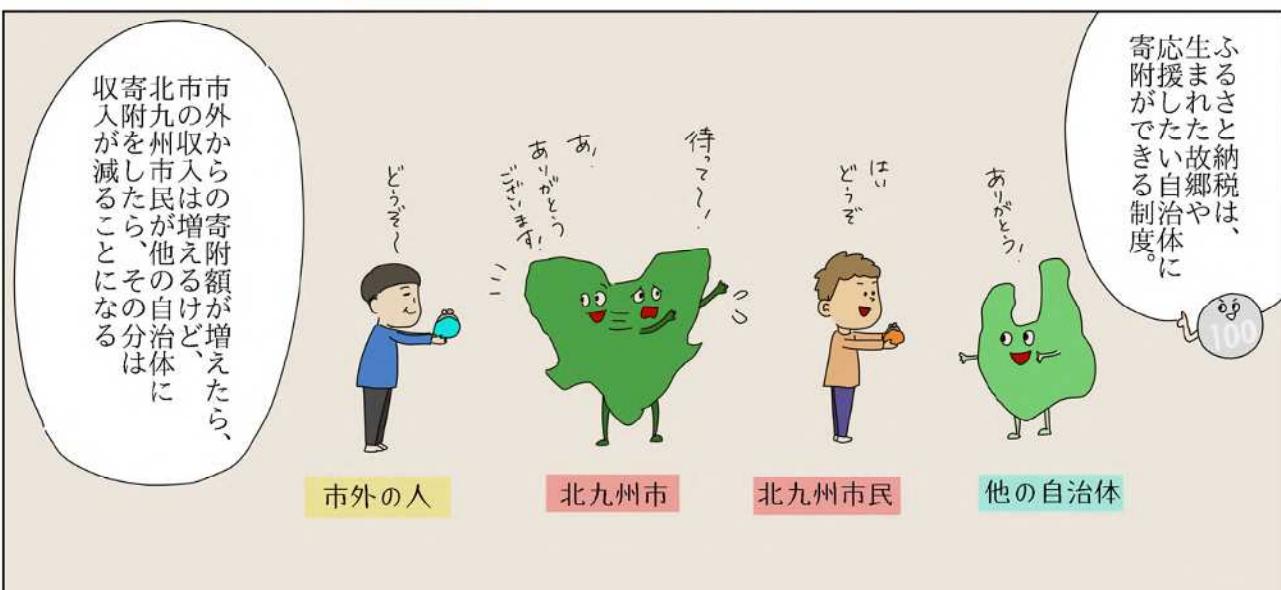
【臨時財政対策債】国の地方交付税の財源不足対策として、本来地方交付税で交付されるものの一部を地方債（臨時財政対策債）として各地方公共団体が借り入れます。その償還（返済）については、後年度、その全額が地方交付税で措置されます。

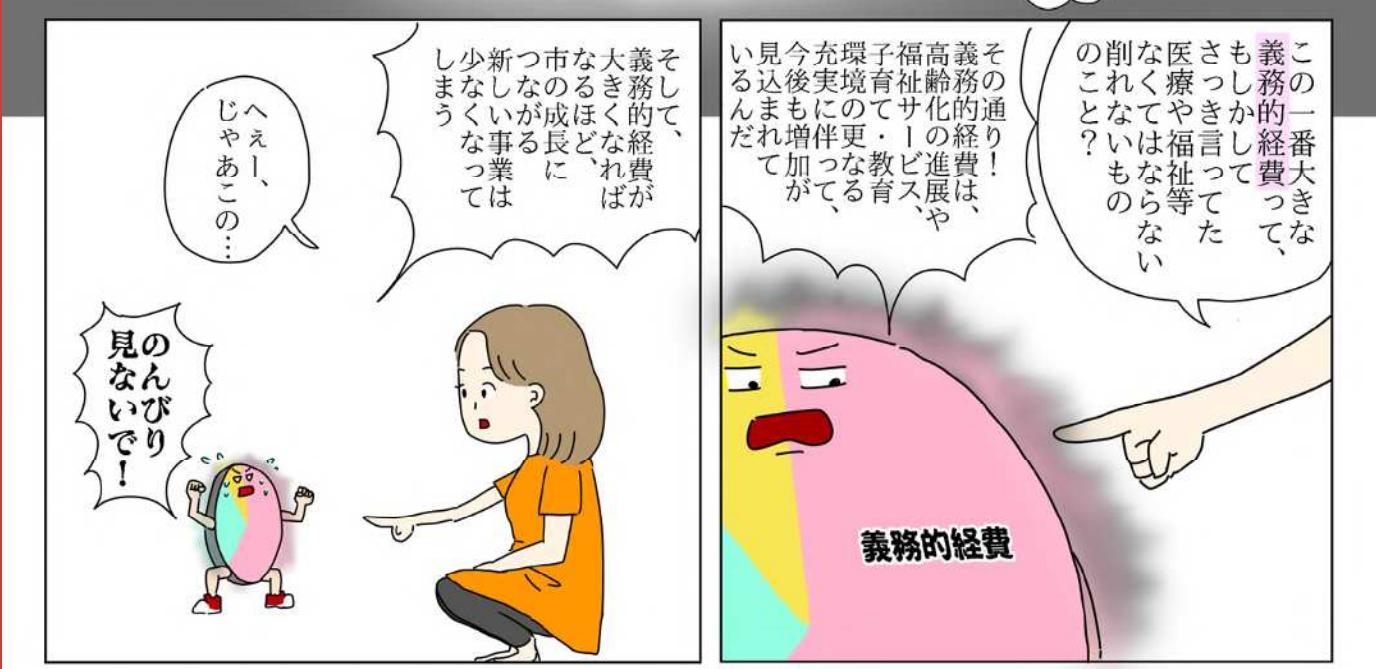
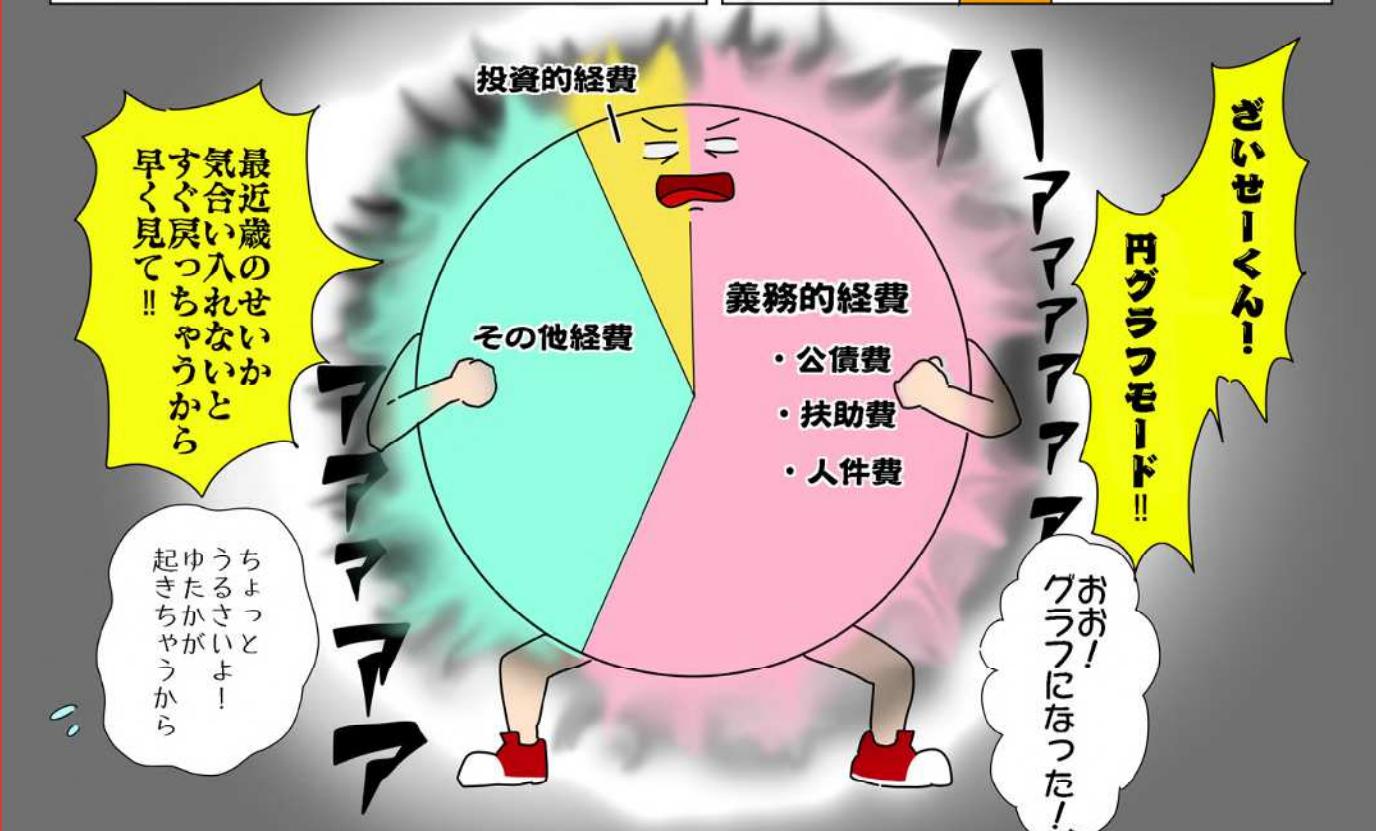
市民一人当たりの地方交付税等と歳入に占める割合 (普通会計／令和3年度決算)

市民一人当たりの地方交付税等は10万4千円で、20政令指定都市中多い方から2番目、歳入に占める割合は14.9%で、20政令指定都市中高い方から6番目となっています。



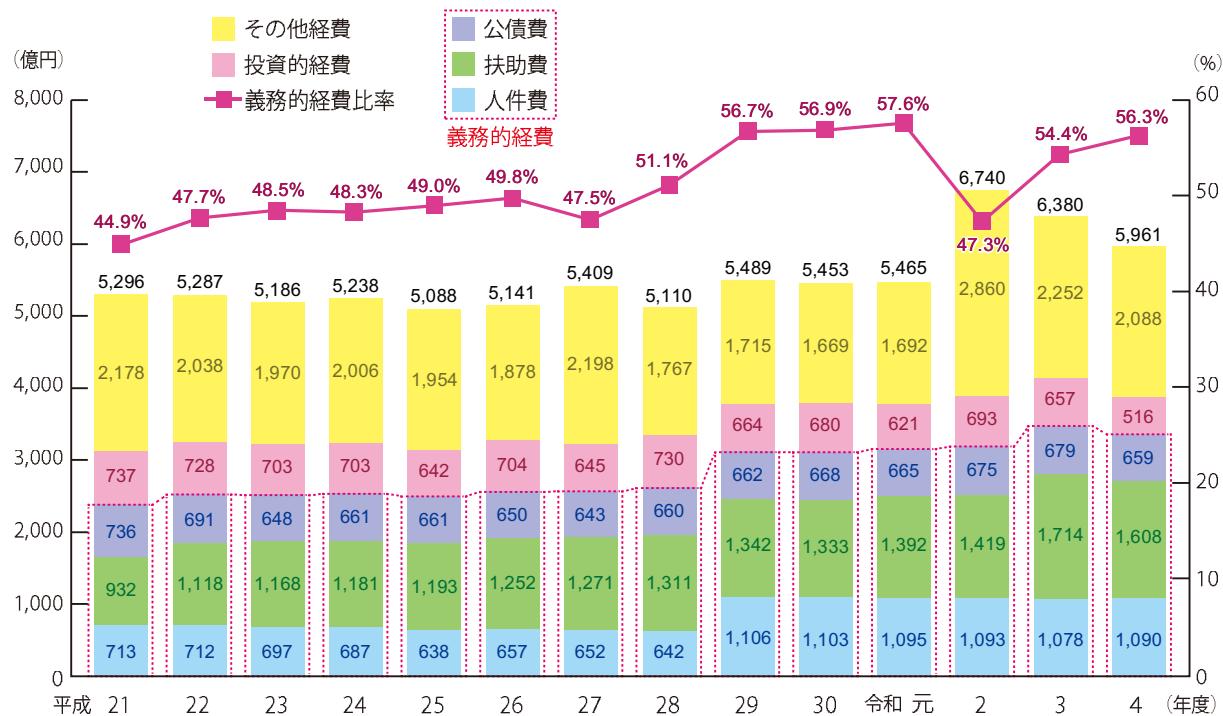
※人口は、令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口を使用しています。





一般会計歳出決算額(性質別)の推移

義務的経費は、新型コロナ関係給付金等の影響により、令和4年度決算では前年度比減となったものの、**社会保障関係経費**は依然増加基調にあります。

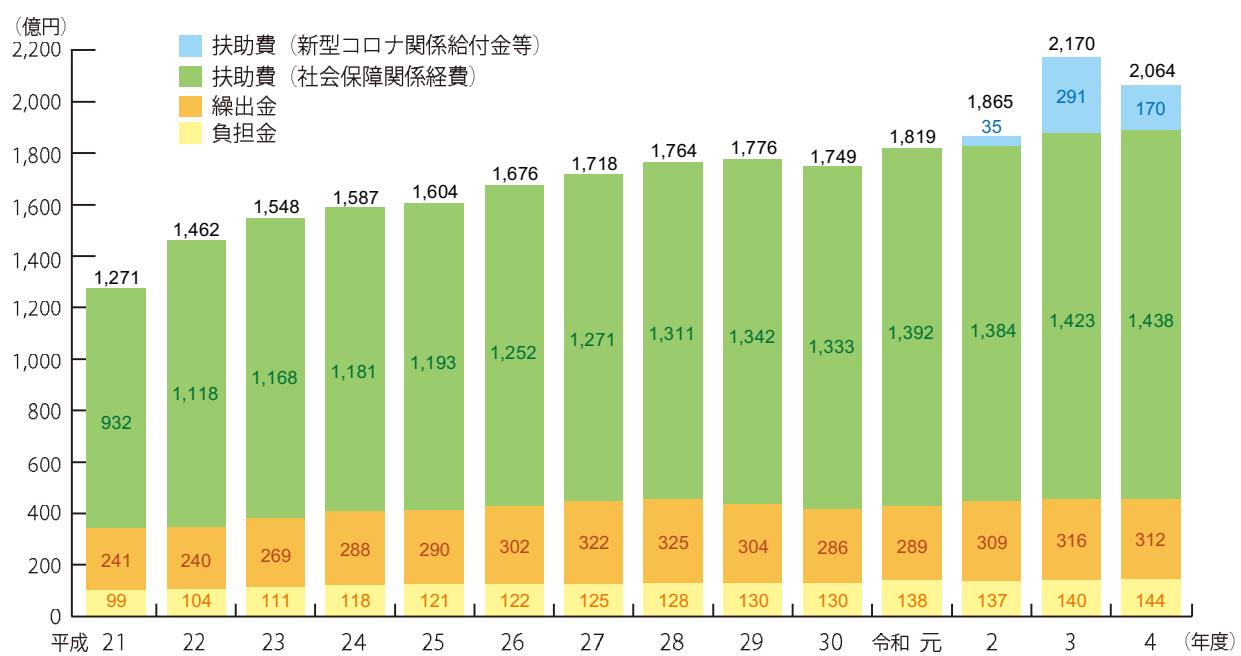


※令和2年度の義務的経費比率の減は、新型コロナ対策の実施に伴う義務的経費以外の歳出の増などによるものです。

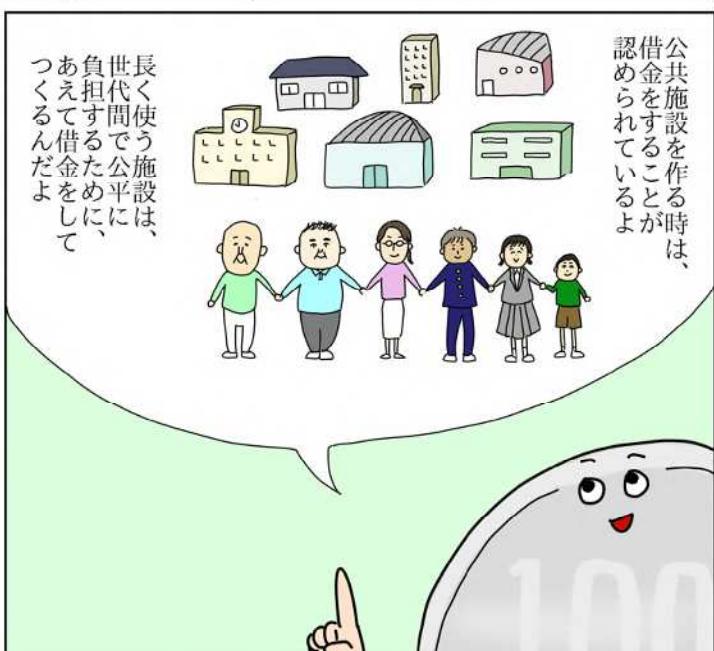
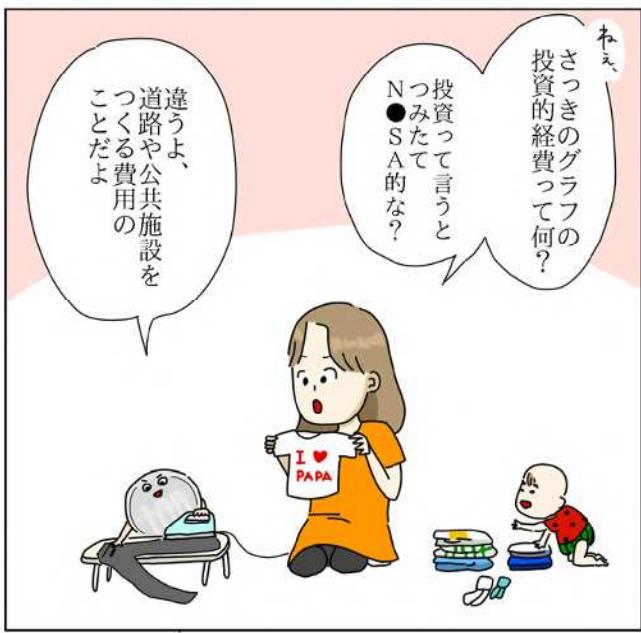
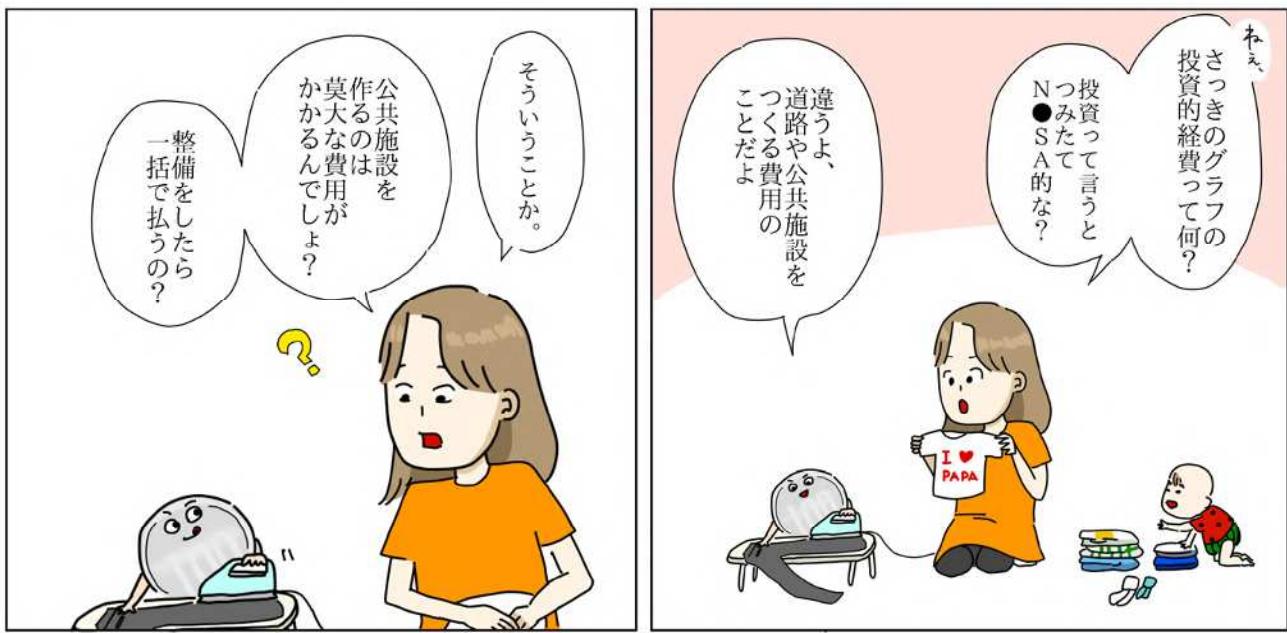
- 財政ひとくちメモ
- 【扶助費】 福祉の法令等に基づいて実施する生活保護や障害福祉サービスの提供のほか、各種手当の支給、医療費の助成などに要する経費です。
- 【公債費】 市が発行した市債(借金)の毎年度の返済(元金、利子)に要する経費です。

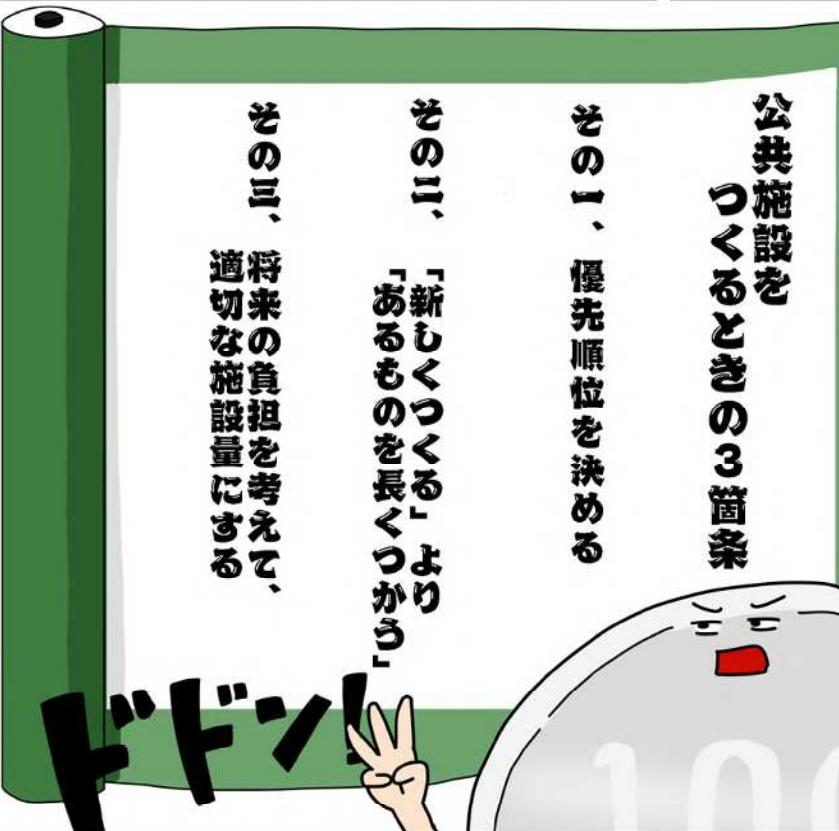
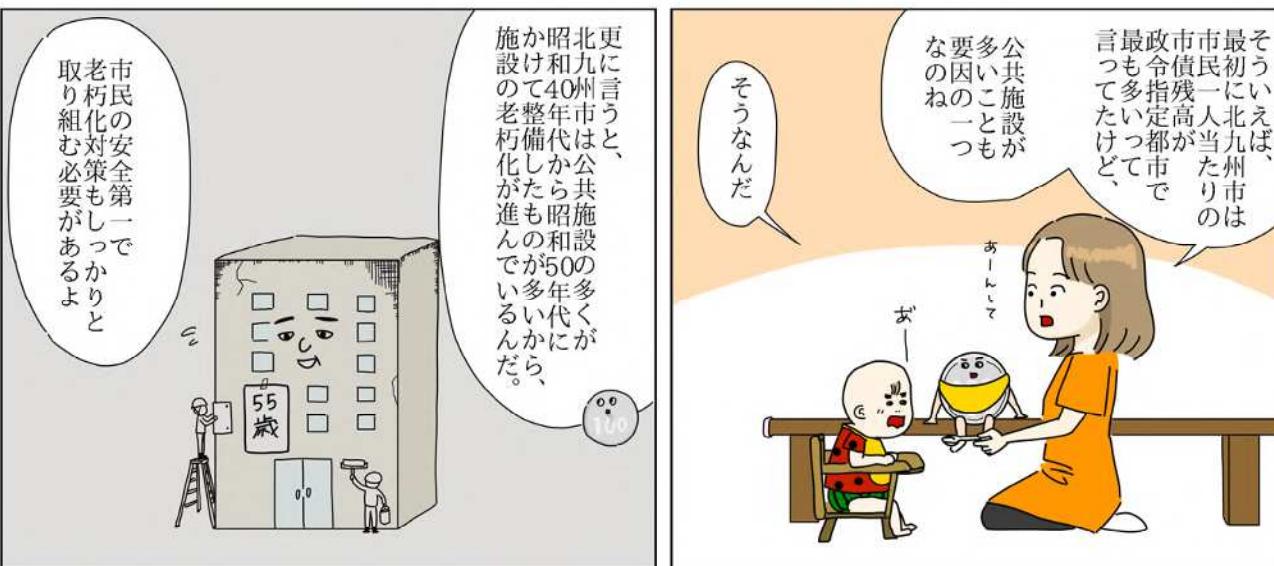
福祉・医療関係経費決算額の推移

扶助費や国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の特別会計への繰出金などの**福祉・医療関係経費**は**増加傾向**にあります。



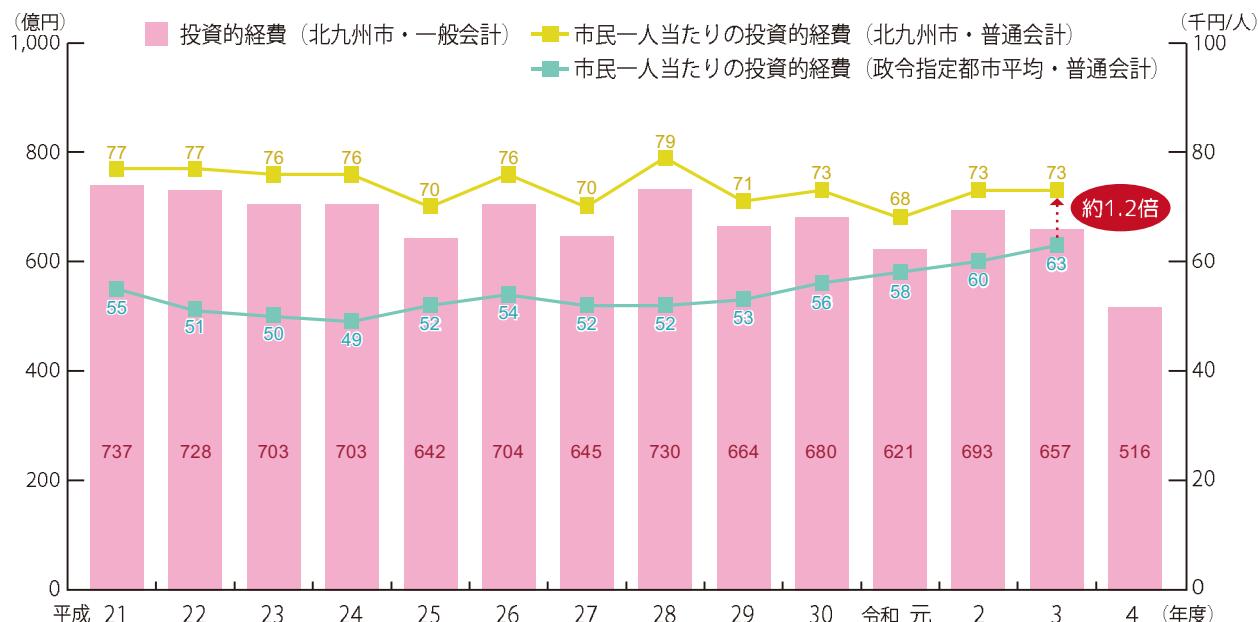
※令和3年度の大幅な増加は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金や、18歳以下の子どもへの給付金の支給等によるものです。
※令和4年度の大幅な減少は、18歳以下の子どもへの給付金の支給等が減少したことによるものです。





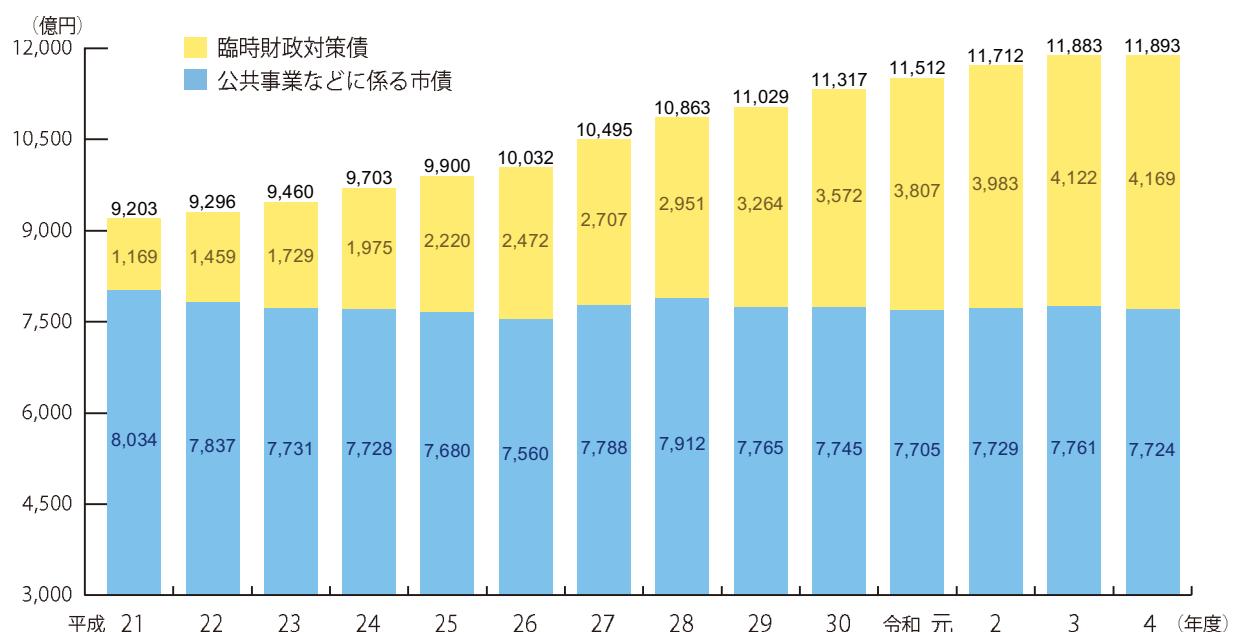
投資的経費決算額(一般会計)と 市民一人当たりの投資的経費(普通会計)の推移

投資的経費は近年**700億円程度**で推移していましたが、将来世代への負担軽減を図るため、**令和4年度から適正水準を設け、620億円/年(環境工場等を除く)**とする取組を始めています。



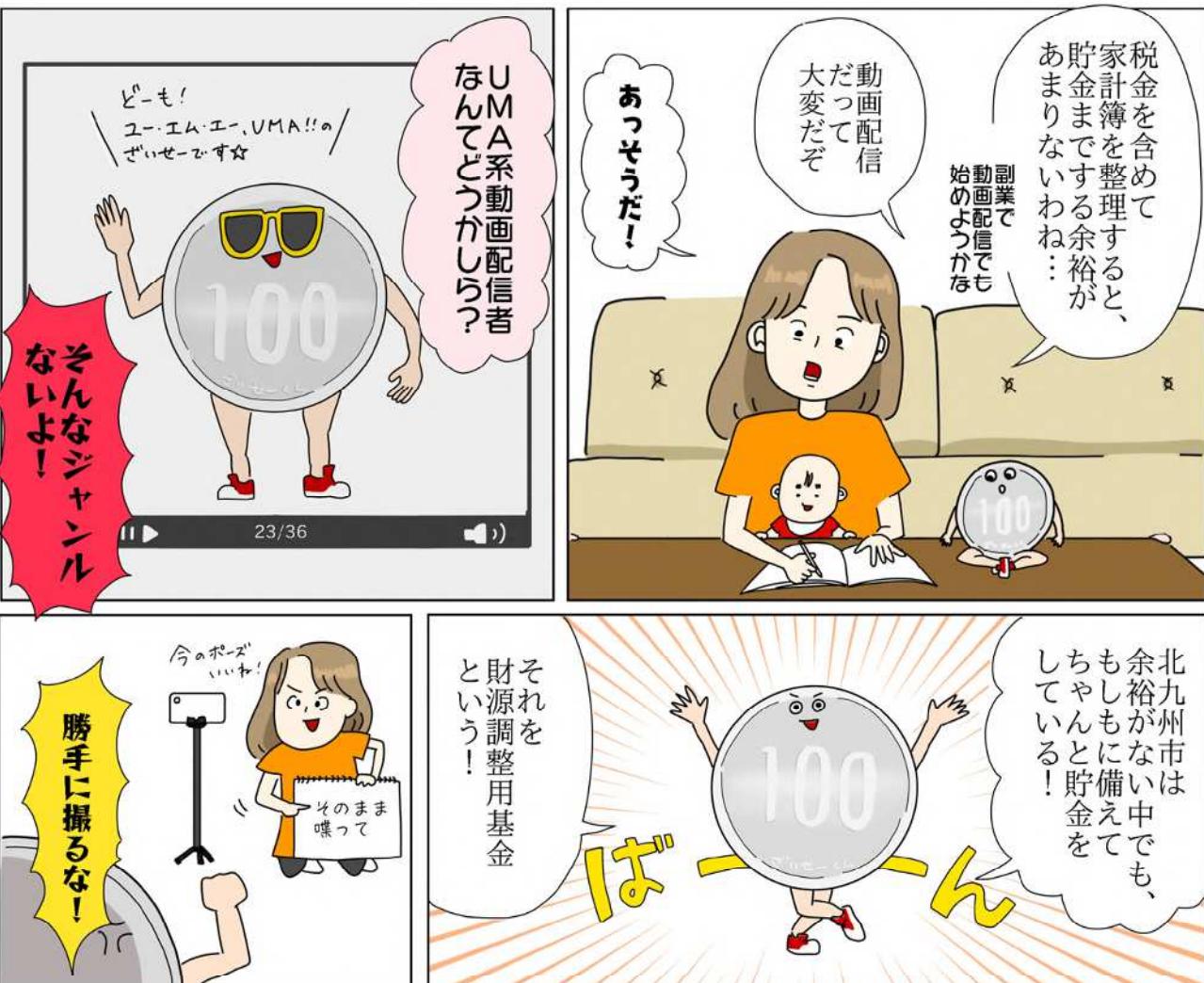
市債残高の推移(一般会計)

地方交付税の振替である臨時財政対策債の増加等により、市債残高は増加しています。
臨時財政対策債を除いた公共事業などに係る**市債残高は7,800億円程度**で高止まりしています。

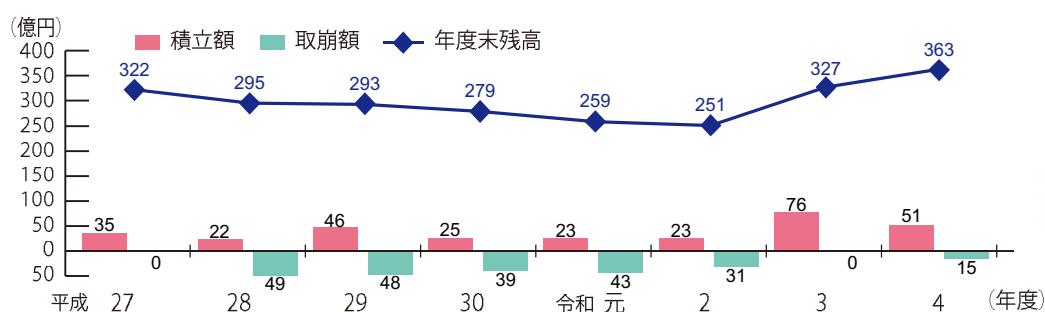


財政ひとくちメモ

【なぜ市債を発行するの?】長期間にわたって使用する公共施設をつくる場合の財源は、国や県からの補助金等のほかに、市債(市の借金)を発行してまかない、資金の平準化を図っています。その理由は、つくる費用を便宜を受ける将来世代にも公平に負担してもらうという「世代間の公平」にあります。



市の貯金である財源調整用基金の残高は、予算編成における財源不足を補うために必要に応じて取崩しながらも、近年の予算編成で必要となる残高の約2年分程度の水準を維持しています。





さいせーちょこっと講座



実質公債費比率…借金返済のためのお金が、
通常見込まれる収入に
占める割合のこと

この比率が高いほど、税収などの多くを借金返済に充てているため、他の行政サービスへ予算を充てることができない。

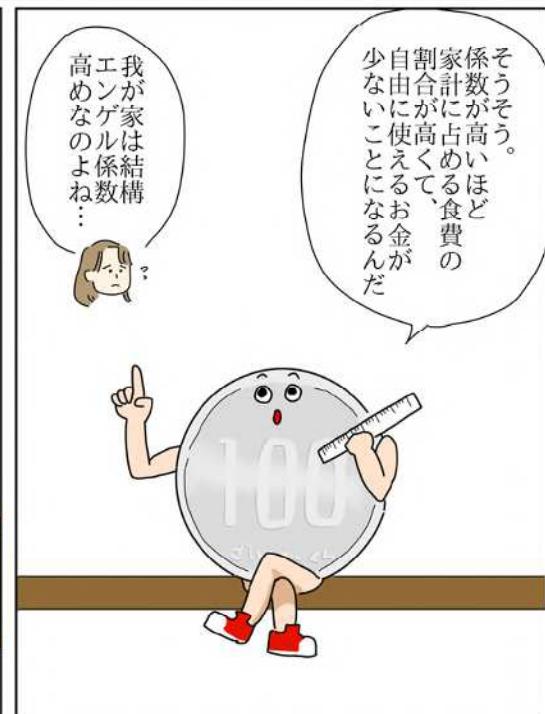
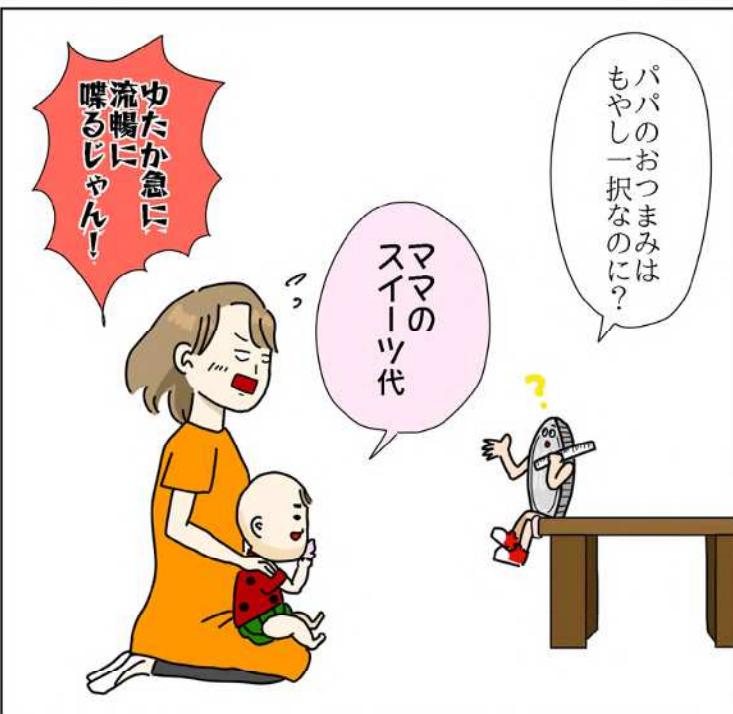
将来負担比率…将来負担しなければならない
お金が、通常見込まれる収入に
占める割合のこと

将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す。

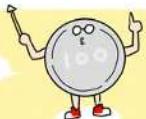
そのこと

確かに状況を把握してあつたら、





ざいせーちょこっと講座



経常収支比率…

毎年必ず払わなければならないお金が、通常見込まれる収入に占める割合のこと。比率が低いほど財政運営に弾力性(余裕)があり、政策的(自由)に使えるお金が多くあることを示している。

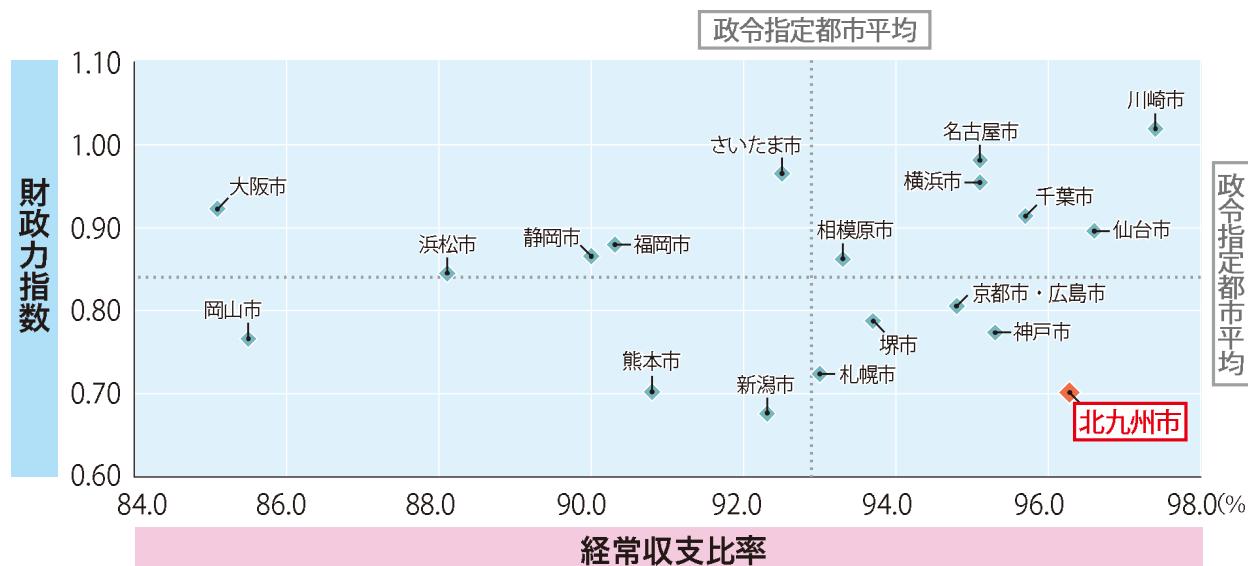
経常収支比率と財政力指数における政令指定都市の状況 (令和3年度決算)

増加し続ける市債残高や義務的経費の増大、市税収入の伸び悩みなどを反映し、財政基盤は他の政令指定都市に比べて脆弱となっています。

経常収支比率は、20政令指定都市中、財政構造の弾力性が高い方から**18番目**

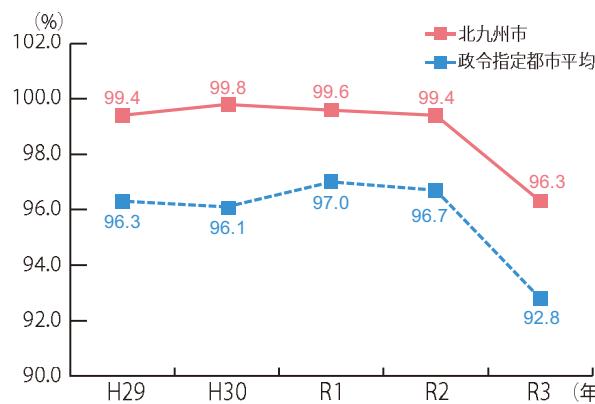
財政力指数は、20政令指定都市中、財源の余裕度合が高い方から**18番目**となっています。

【財政力指数と経常収支比率における政令指定都市の状況(令和3年度決算)】

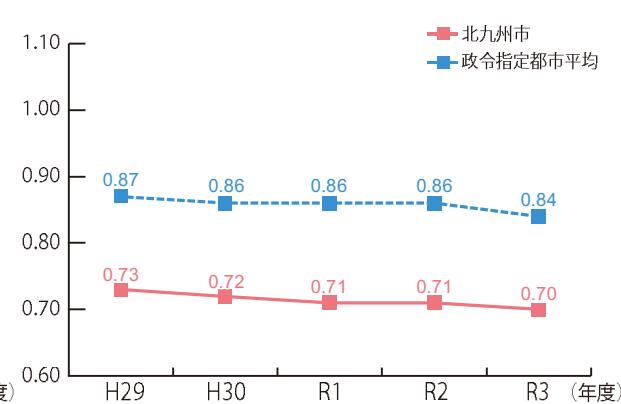


【参考】 経常収支比率及び財政力指数の推移

経常収支比率の推移



財政力指数の推移



※政令指定都市平均は、単純平均で算出。

財政ひとくちメモ

【経常収支比率】 市税や地方交付税のように毎年度経常的に収入される一般財源(使途の決められていない財源)が、人件費や公債費など経常的に支出される経費にどの程度充てられているかを示す指標です。

【財政力指数】 標準的な行政サービスを提供するための財源と前回の収入との比率を財政力指数といいます。

エピローグ



中期財政見通し(一般会計)【令和5年5月改訂】

今後の市政運営の参考とするため、令和5年度当初予算を基礎として、一定の条件の下で当面5年間の試算を行ったものです。

今後の財政運営にあたっては、自主財源の確保や行政コストの縮減を図りつつ、税収の増加につながる政策に積極的に取り組むことが必要であると考えています。

(単位:億円)

項目	令和5年度 当初予算	令和6年度 見込み	令和7年度 見込み	令和8年度 見込み	令和9年度 見込み
歳入合計①	5,974	5,876	5,856	5,901	5,906
一般財源等	3,009	3,003	3,010	3,022	3,034
市 税	1,814	1,821	1,833	1,845	1,840
地方交付税等 (臨時財政対策債を含む)	820	827	804	783	817
その他の (県税交付金等)	375	355	373	394	377
国県支出金	1,587	1,541	1,550	1,564	1,575
市債 (臨時財政対策債を除く)	365	360	360	360	360
その他の	1,013	972	936	955	937
歳出合計②	6,092	6,025	6,055	6,085	6,098
人件費	1,043	1,074	1,046	1,062	1,038
扶助費	1,616	1,574	1,592	1,611	1,631
公債費	655	672	691	703	704
うち臨時財政対策債を除く	462	465	474	477	476
投資的経費	614	620	620	620	620
維持補修費	90	91	92	93	94
繰出金	501	502	503	504	505
その他の	1,573	1,492	1,511	1,492	1,506
収支差③(① - ②)	△118	△149	△199	△184	△192
決算における歳入増 ・歳出不適用等④	100	100	100	100	100
収支改善見込額⑤	—	20	40	60	80
年度末基金残高⑥ (前年度末残高+③+④+⑤)	262	233	174	150	138

【参考】

福祉・医療関係経費 (扶助費+福祉・医療関係特別会計への繰出金)	2,098	2,057	2,076	2,096	2,117
-------------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------

健全化判断比率及び資金不足比率について【令和4年度決算】

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、北九州市をはじめ各自治体は、地方公共団体の赤字や借金返済の程度といった財政状況を表す指標（「健全化判断比率」及び「公営企業の資金不足比率」）を平成19年度から公表しています。

「健全化判断比率」及び「公営企業の資金不足比率」は、いずれの指標も「財政健全化計画」の策定等が義務付けられる「早期健全化基準」を下回っています。

詳細は、市のホームページをご覧ください。



QRコードはこちら→

【本市の健全化判断比率及び資金不足比率(令和4年度決算)】

指 標		内 容	北九州市の比率	早期健全化基準 (経営健全化基準)	財政再生基準
健全化判断比率	①実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合です。	— 実質黒字のため比率なし	11.25%	20.0%
	②連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合です。	—	16.25%	30.0%
	③実質公債費比率	標準財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合です。	10.4%	25.0%	35.0%
	④将来負担比率	標準財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合です。	147.2%	400.0%	
	⑤資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する割合です。	— 資金不足を生じていないため比率なし	(20.0%)	

*健全化判断比率の4つの指標がそれぞれ一定の基準（「早期健全化基準」及び「財政再生基準」）を超えた地方公共団体には、同法によりその程度に応じた財政健全化の対策が義務付けられています。

*実質公債費比率は、「地方債許可制移行基準」(18.0%)を超えると、市債の発行に総務大臣の許可が必要となります。

財政ひとくちメモ

【標準財政規模】 地方公共団体が標準的に収入しうる市税や普通交付税などの一般財源(使途を定められていない財源)の大きさを示すものです。

【一般会計等】 一般会計に母子父子寡婦福祉資金特別会計、住宅新築資金等貸付特別会計など7会計を加えたものです。

【早期健全化基準】 健全化判断比率のいずれかがこの基準を超えると、財政健全化団体となり、「財政健全化計画」の策定等を義務付けられます。

【財政再生基準】 再生判断比率(健全化判断比率のうちの将来負担比率を除いた3つの指標)のいずれかがこの基準を超えると、財政再生団体となり、「財政再生計画」の策定や市債発行の制限等が義務付けられます。

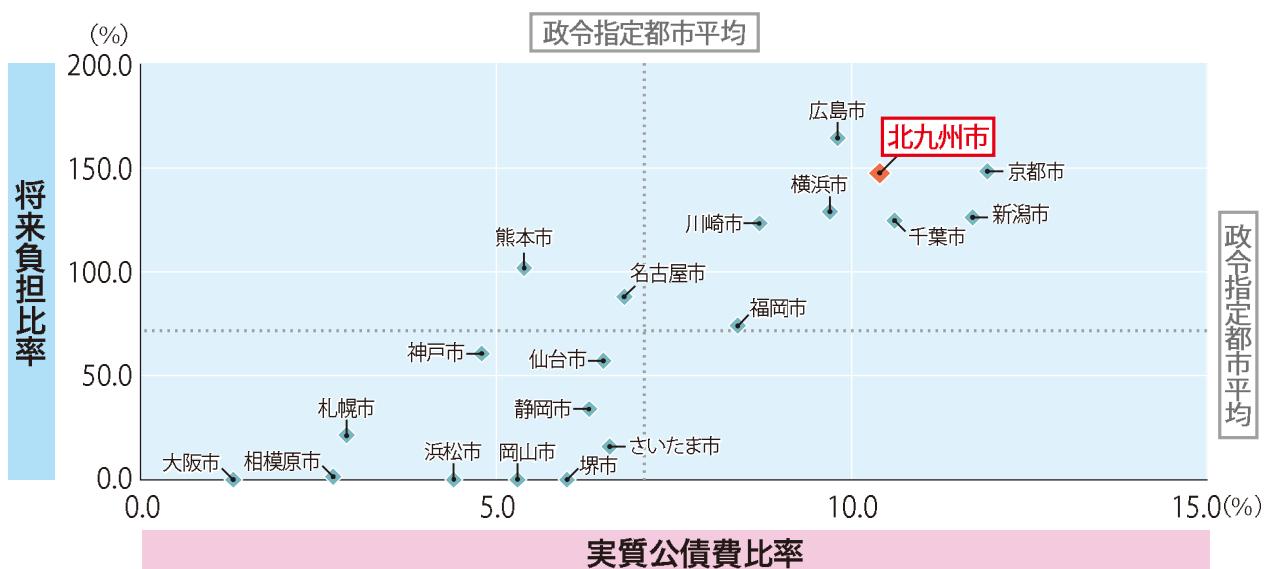
実質公債費比率及び将来負担比率について【令和4年度決算】

健全化判断比率は改善傾向にあるものの、市債残高の推移等を反映し、実質公債費比率、将来負担比率いずれも政令指定都市平均より厳しい水準で推移しています。

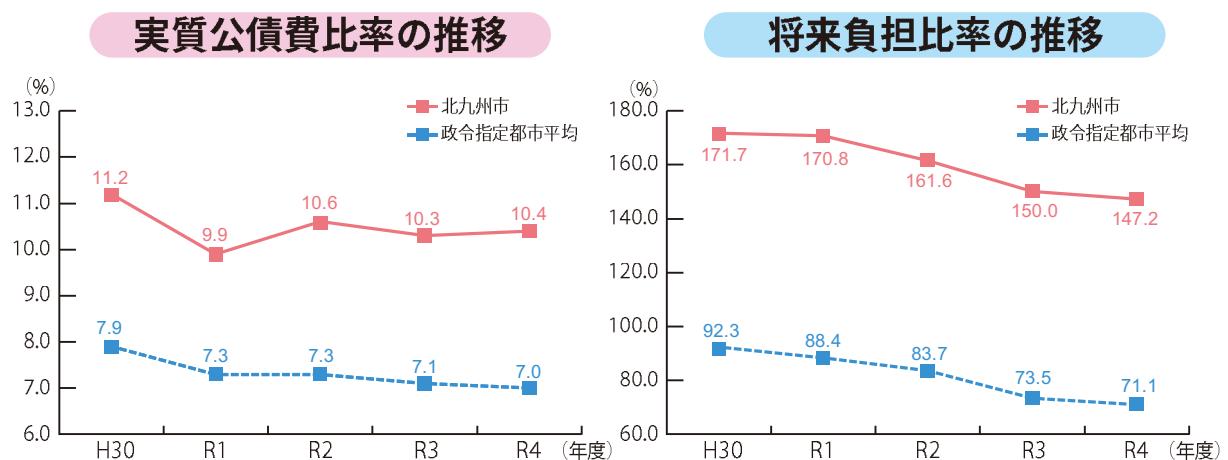
実質公債費比率は、20政令指定都市中、健全性が高い方から**17番目**

将来負担比率は、20政令指定都市中、健全性が高い方から**18番目**となっています。

【実質公債費比率と将来負担比率における政令指定都市の状況(令和4年度決算)】



【参考】 実質公債費比率及び将来負担比率の推移



※政令指定都市平均は、単純平均で算出。

※将来負担比率の政令指定都市平均は、将来負担比率0の自治体も含めて算出。

財務書類(一般会計等)【令和3年度決算】

財務書類とは、これまでの決算情報では見えなかった資産や負債の情報、現金支出を伴わない減価償却費などの見えにくいコスト情報を企業会計的手法により作成した書類です。

平成28年度決算からは、総務省が示した「統一的な基準」に基づいて財務書類を作成・公表しています。

財務書類は4つの表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）で構成されており、下記のとおり相互に関係しています。

詳細は、市のホームページをご覧ください。

QRコードはこちら→



貸借対照表

資産
2兆7,056億円

市民の財産

うち現金預金
125億円

負債
1兆3,050億円

将来世代の負担

純資産
1兆4,007億円

過去及び現世代の負担

市民サービス提供のために保有する資産と、その資産をどのような負債・純資産でまかなってきたかを表しています。

資金収支計算書

前年度末資金残高
51億円

業務活動収支
△424億円
投資活動収支
財務活動収支
177億円

本年度資金収支額
33億円

資金の変動額

本年度末資金残高
84億円

+ 本年度末歳計外現金残高
41億円

行政活動に伴う資金の流れを「業務活動収支」「投資活動収支」「財務活動収支」という性質の異なる3つの活動に分けて示したもの

行政コスト計算書

経常費用

5,213億円

経常的なサービスに
かかったコスト

業務費用

2,648億円

移転費用

2,565億円

経常収益

365億円

受益者負担

純行政コスト

4,813億円

市税等でまかぬ額

行政サービスにかかるコストが、受益者の負担でどうまかわされたかを示したものです。

純資産変動計算書

前年度末純資産残高

1兆3,806億円

純行政コスト(△)
△4,813億円

財源
資産評価差額等
4,898億円
116億円

本年度純資産変動額

△201億円

純資産の変動額

本年度末純資産残高

1兆4,007億円

純資産(資産-負債)が1年間でどのように変動したかを表しています。

※億円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

財務書類から把握できる主な指標

財務書類を整備することによって、様々な財政指標を計算することができるようになります。これらの指標を把握することで、本市の財政状況をより多面的に分析することが可能になるとともに、団体間の比較可能性も確保されます。

分析の視点	市民のニーズ	財政指標
資産形成度	将来世代に残る資産はどのくらいあるか	市民一人当たり資産額
		有形固定資産減価償却率
世代間公平性	将来世代と現世代の負担の分担は適切か	純資産比率
持続可能性 (健全性)	財政に持続可能性があるか	市民一人当たり負債額
効率性	行政サービスは効率的に提供されているか	市民一人当たり純行政コスト
自律性	受益者負担の水準はどうなっているか	受益者負担比率

いくつかの財政指標を分析します。

① 資産形成度に着目した分析

市民一人当たり資産額 290万円

【算定式】= 資産合計 ÷ 住民基本台帳人口

市民一人当たりの資産額は、政令指定都市の中では2番目に大きな額となっており、他の政令指定都市より多くの資産を保有していることがわかります。これは、本市が昭和38年の五市合併の影響等で、多くの公共施設を保有していることを表しています。



② 持続可能性（健全性）に着目した分析

市民一人当たり負債額 140万円

【算定式】= 負債合計 ÷ 住民基本台帳人口

この指標を類似団体と比較することで、財政の持続可能性を評価することができます。本市は、市民一人当たりの負債額も政令指定都市の中で最も大きく、他の政令指定都市に比べ、多額の負債を持っていることがわかります。

上記の、市民一人当たり資産額と合わせて分析すると、本市は、多額の負債により、多くの公共施設を保有していると考えられます。今後は、これらの公共施設の老朽化に対し、いかに負債を増やさず対応していくかが重要です。



③ 公共施設等の老朽度に着目した分析

有形固定資産減価償却率 70.5%

【算定式】= 有形固定資産の減価償却累計額 ÷ 資産取得額

この指標は、建物や工作物等の固定資産が耐用年数に対し、どのくらい期間が経過しているのかを表します。

この数値が高いほど老朽化が進んでおり、大規模改修や建て替え等が必要になる可能性が高くなります。

本市は、有形固定資産減価償却率が年々増加傾向にあり（令和2年度：69.5%）、政令指定都市の中で3番目に高い値となっています。今後は、限られた財源の中で、施設の老朽化対策を講じていく必要があります。

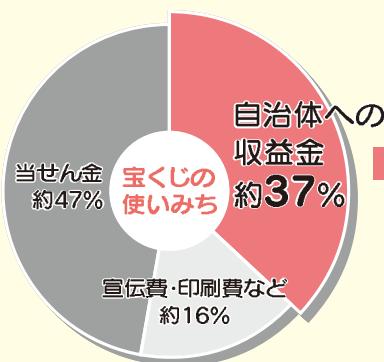


ご存知ですか？

これも北九州市のまちづくりに役立っています

北九州市内で販売された宝くじ

北九州市内で販売された宝くじの一定割合が北九州市の収入となり、高齢社会・少子化対策事業や、環境保全、芸術・文化振興など様々な事業の財源となっています。



北九州市の収入となり、
まちづくりの財源となっています。

令和5年度 宝くじ販売スケジュール

名称	販売期間
新春運だめしきじ	1/17(水)～2/13(火)
バレンタインジャンボ	2/14(水)～3/15(金)
春一番くじ	3/16(土)～3/31(日)

※上記のほか、数字選択式宝くじ（ロト6・ロト7・ミニロト・ナンバーズ3・ナンバーズ4・bingo5）やインターネット専用くじは、毎日発売しています。また、通常くじとスクラッチは上記期間以外でも販売しています。

宝くじは、ぜひ北九州市内でお買い求めください。

競輪事業・モーター艇競走事業の収益金

公営競技事業（競輪事業・モーター艇競走事業）の収益金は、子育て環境や教育の充実、文化・スポーツの振興などにつながる事業の財源となっています。



北九州市
小倉けりいん



BOAT RACE
若松

収益金の一部



子育て環境や教育の充実、
文化・スポーツの振興などの財源
となっています。



平成30年12月には、
若戸大橋・トンネル
の無料化実現のため
の財源として、
ボートレース若松の
収益金約25億円が活
用されました。



昭和38年以来、小倉競輪・
ボートレース若松の収益金
約1,700億円が北九州市の
まちづくりの財源として役立て
られています。



Kitakyushu
SDGs

発行・編集

北九州市財政局財務部財政課

〒803-8501

北九州市小倉北区城内1-1

TEL : 093-582-2002

FAX : 093-582-2070

公式ホームページでもご覧頂けます。

QRコードはこちら▶



<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/zaisei/09000077.html>